

会津若松市の取組に関する市民意識調査 結果報告

【区長】

平成27年4月

概要

1 調査の目的

現行の第6次会津若松市長期総合計画に基づく市の施策、取組について、地域の課題や実情に精通した町内会等の区長の皆様のお考えや意見を聴取し、平成29年度を始期とする次期長期総合計画策定における基礎資料とする。また調査を通し「地域活力の再生に向けた取組み」に位置づけた取組や地域の課題に関する意識の共有も図っていく。

2 調査対象

会津若松市内504地区の区長

3 調査期間

平成26年9月24日(水)から
平成26年10月20日(月)まで

4 調査方法

郵送による配布及び回収

5 調査内容

- 取組にかかる調査58項目(選択式47項目+自由記述式11項目)
 - 健やかで思いやりのあるまちづくりについて
 - 豊かな心と個性を育むまちづくりについて
 - 活力あるまちづくりについて
 - 自然にやさしく安全で住みやすいまちづくりについて
 - 快適で利便性の高いまちづくりについて
 - パートナーシップのまちづくりについて
 - 市政運営について
 - 市役所の庁舎について
 - スマートシティ会津若松について
- 基本施策にかかる満足度調査(選択式28項目+優先3項目)
- フェイスシート
- 自由意見欄

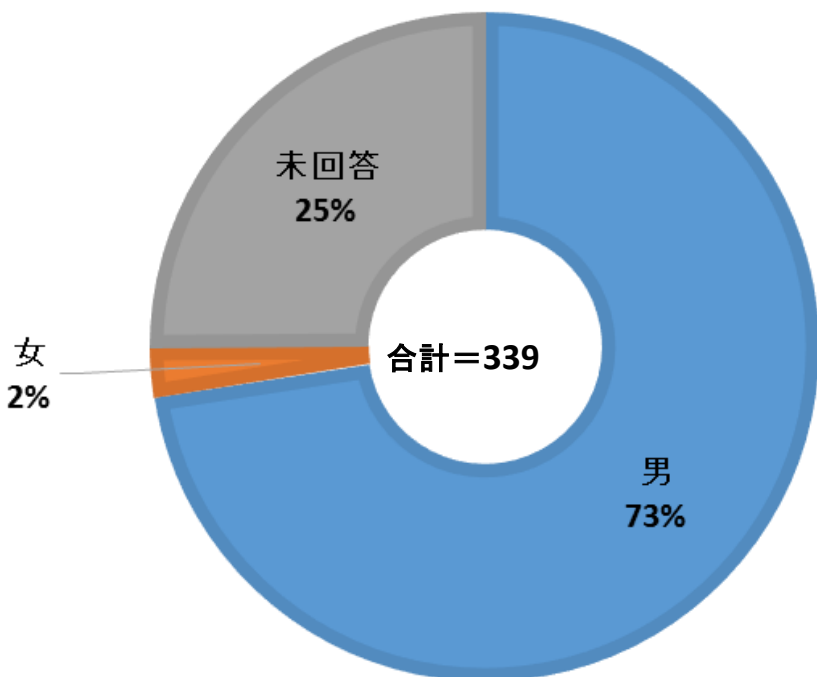
6 回収状況

配布数	回収数	回収率
504	339	67.3%

調査結果(属性)

アンケートに回答いただいた市民の皆様について

性別



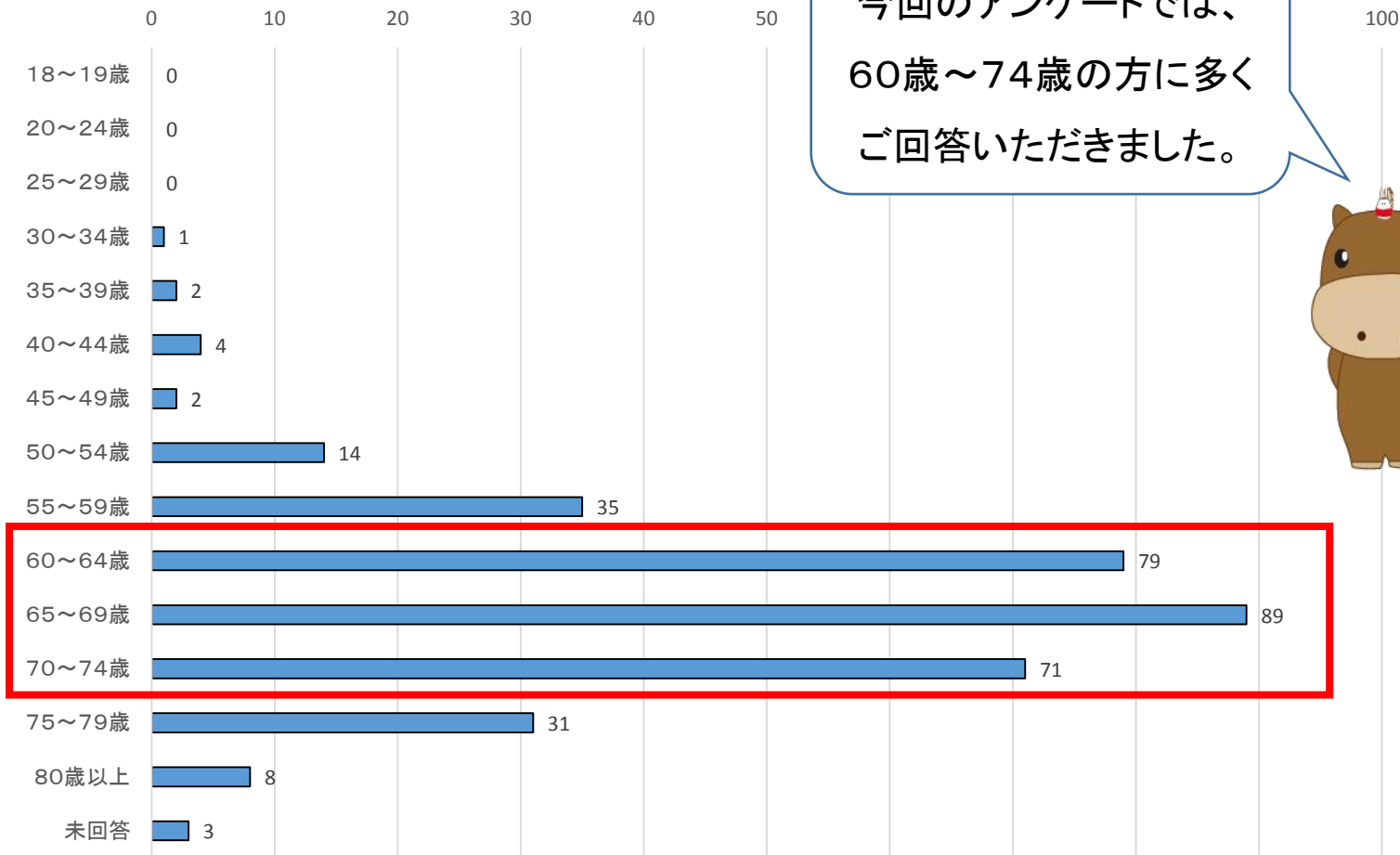
全回答者のうち
73%が男性でした！
やはり区長さんは
男性が多いですね。



選択肢	回答数	構成比
男性	264	73%
女性	8	2%
未回答	85	25%
合計	339	100%

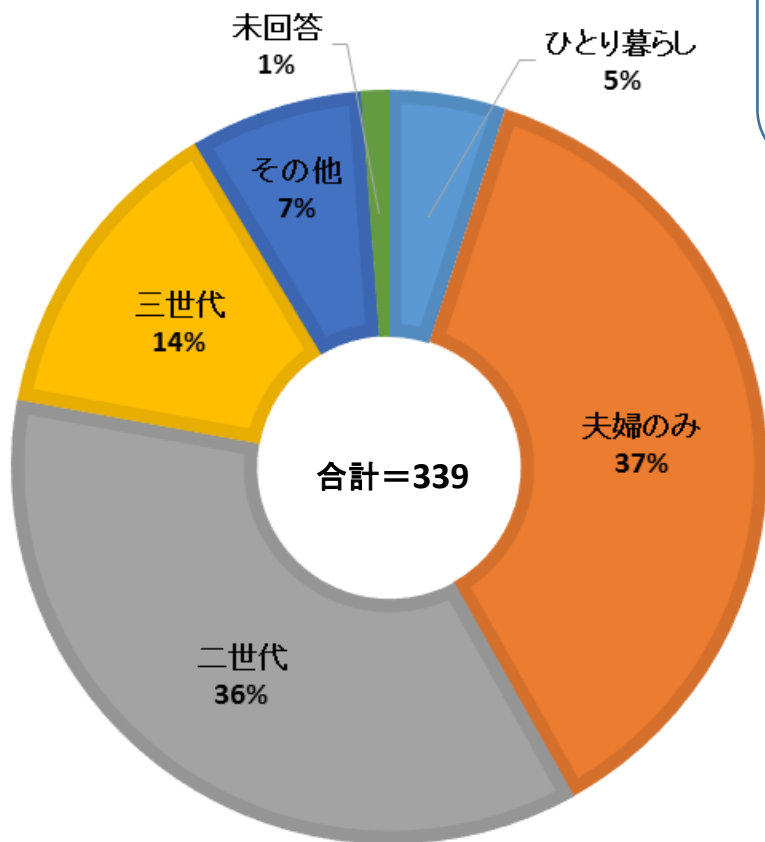
アンケートに回答いただいた市民の皆様について

年齢



アンケートに回答いただいた市民の皆様について

世帯構成



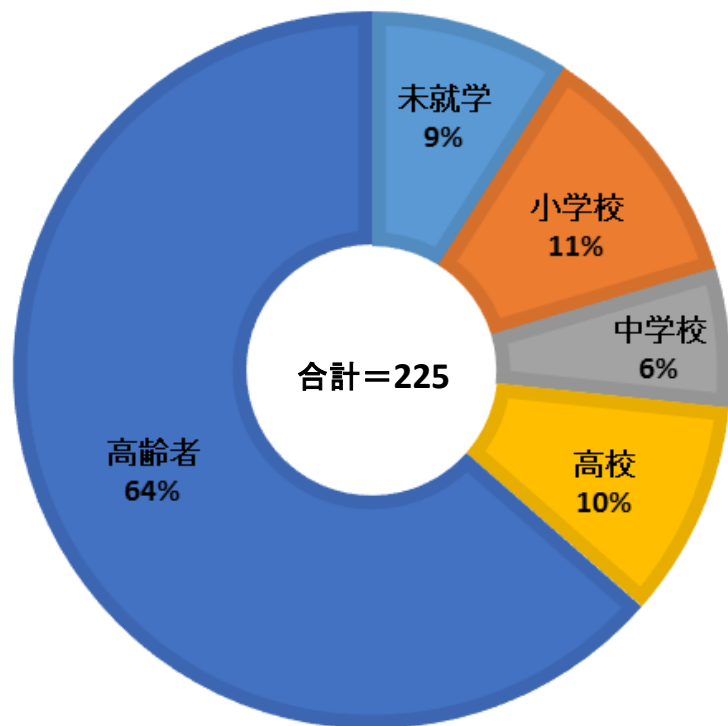
夫婦のみ世帯37%
二世帯の世帯が26%
三世帯の世帯が25%
といった結果になりました。



選択肢	回答数	構成比
ひとり暮らし	17	5%
夫婦のみ	125	37%
二世帯	122	36%
三世帯	46	14%
その他	25	7%
未回答	4	1%
合計	339	100%

アンケートに回答いただいた市民の皆様について

同居の家族（家族構成でひとり暮らし、未回答以外）



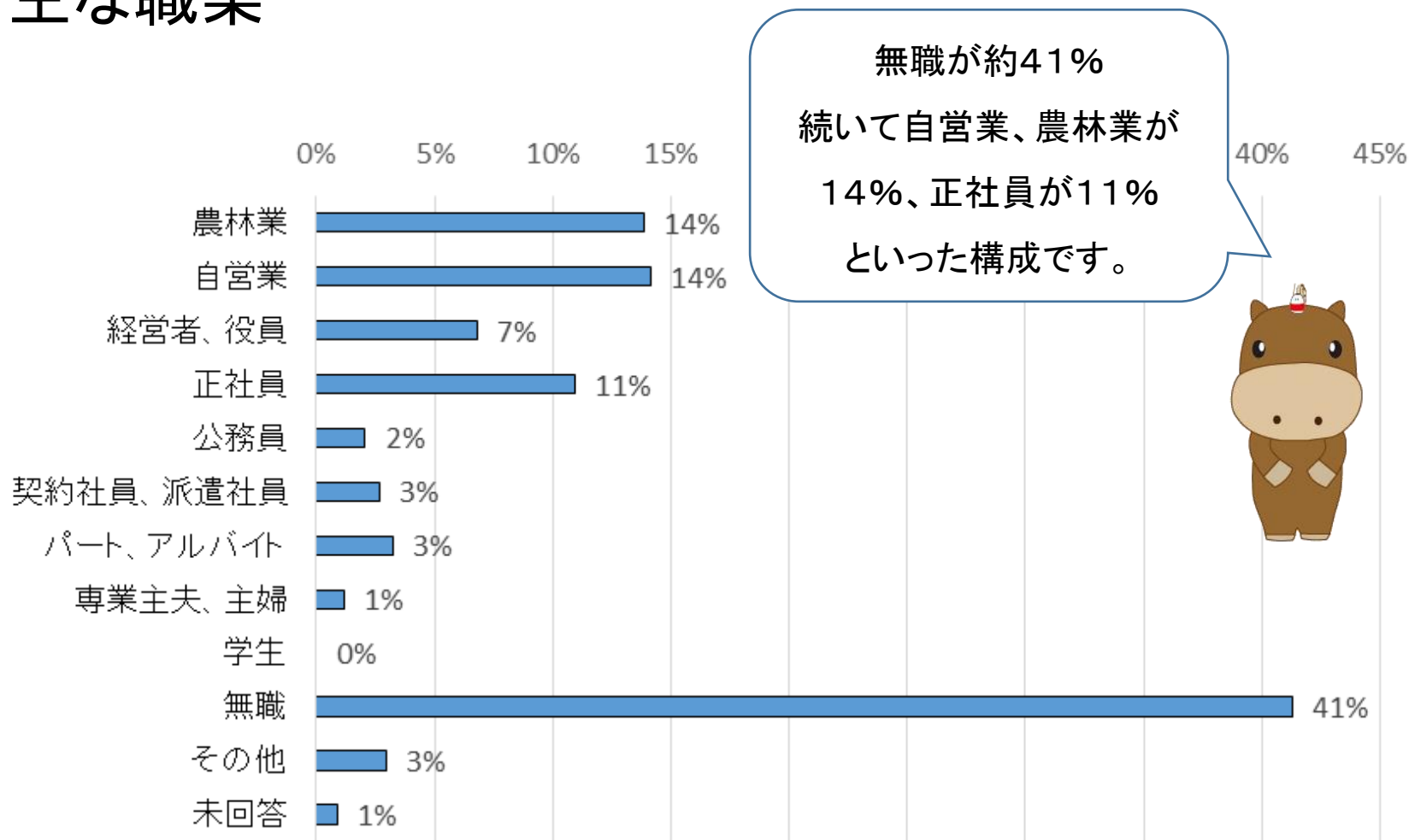
年齢の構成と同様に
高齢者が64%
になっていますね。



選択肢	回答数	構成比
未就学	23	9%
小学校	29	11%
中学校	16	6%
高校	25	10%
高齢者	162	64%
合計	225	100%

アンケートに回答いただいた市民の皆様について

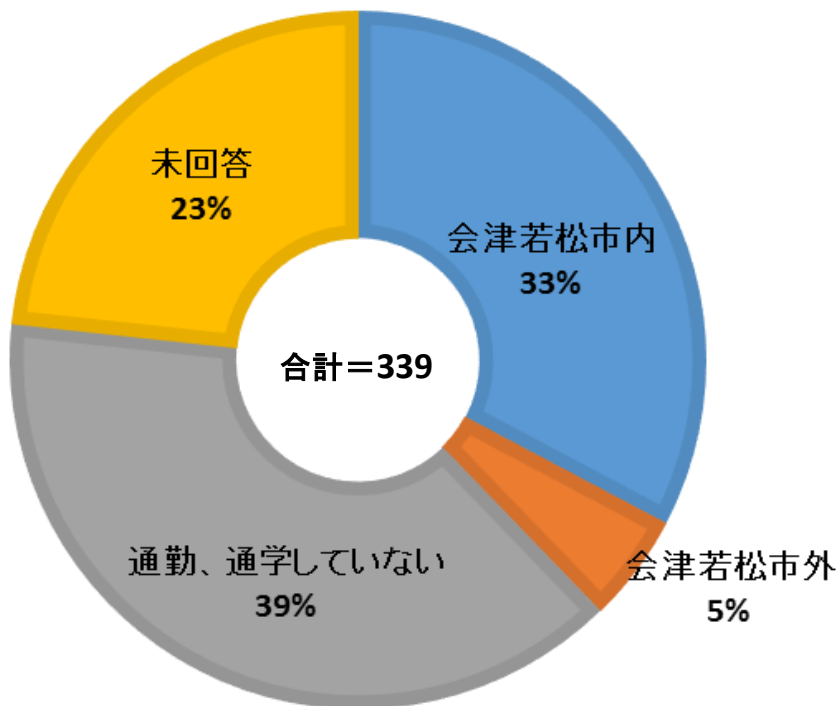
主な職業



アンケートに回答いただいた市民の皆様について

通勤・通学先

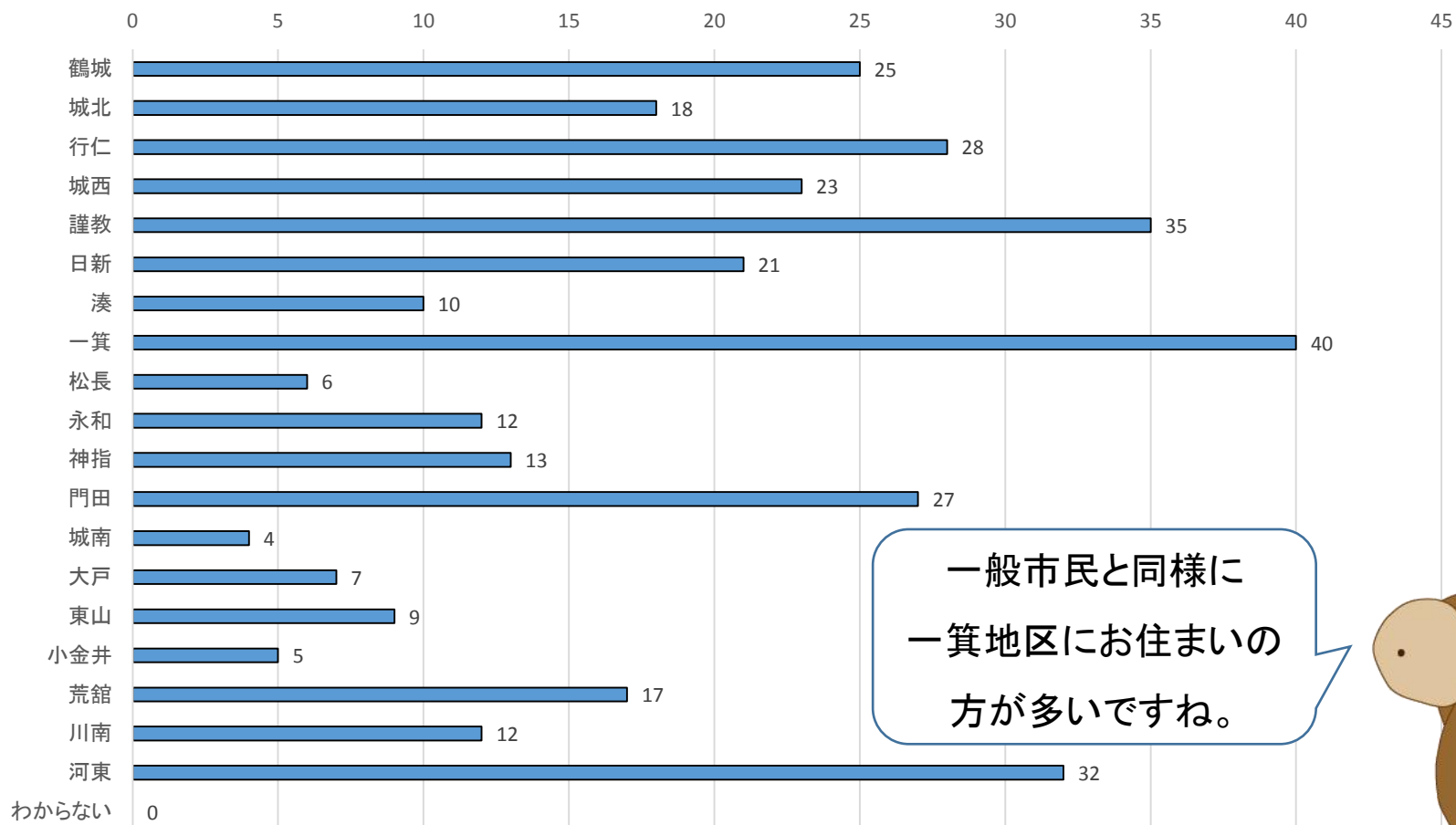
通勤通学していない方が
約4割と一番多いです。



選択肢	回答数	構成比
会津若松市内	111	33%
会津若松市外	17	5%
通勤・通学 していない	132	39%
未回答	79	23%
合計	339	100%

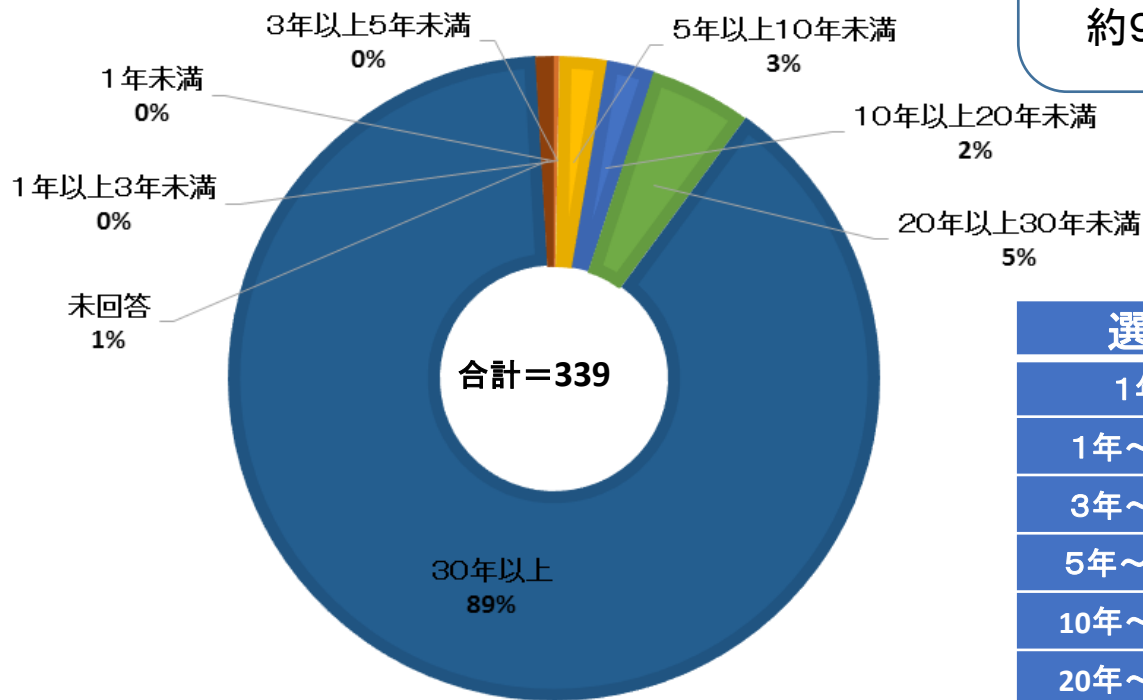
アンケートに回答いただいた市民の皆様について

居住地域

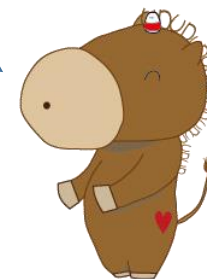


アンケートに回答いただいた市民の皆様について

本市にお住まいの期間



30年以上
お住まいの方が
約9割でした。



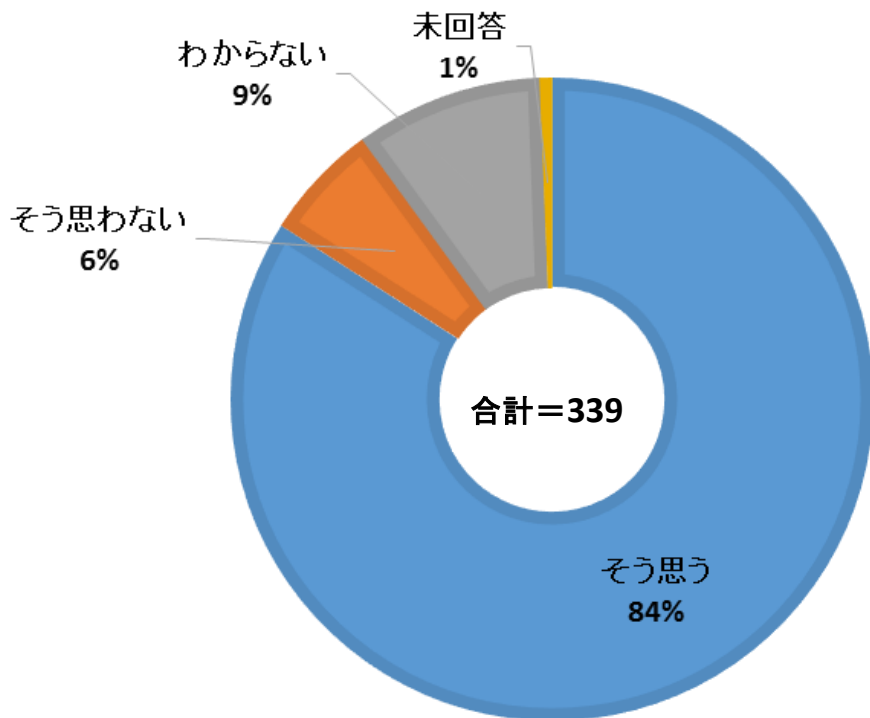
選択肢	回答数	構成比
1年未満	0	2%
1年～3年未満	1	3%
3年～5年未満	0	2%
5年～10年未満	8	5%
10年～20年未満	8	12%
20年～30年未満	17	15%
30年以上	302	59%
未回答	3	2%
合計	339	100%

調査結果(設問)

子供たちの夜間・休日医療の充実

健やかで思いやりのあるまちづくりの取組について

問1 市では、安心して子供を産み育てる環境づくりを進める取組の一つとして、18歳以下の皆さんの医療費助成や夜間、休日など、子どもたちの医療体制の充実に努めています。この取組は安心して子どもを産み育てるために有効だと思いますか？
(○は1つ)



約8割以上の方が「有効だ」と感じています。



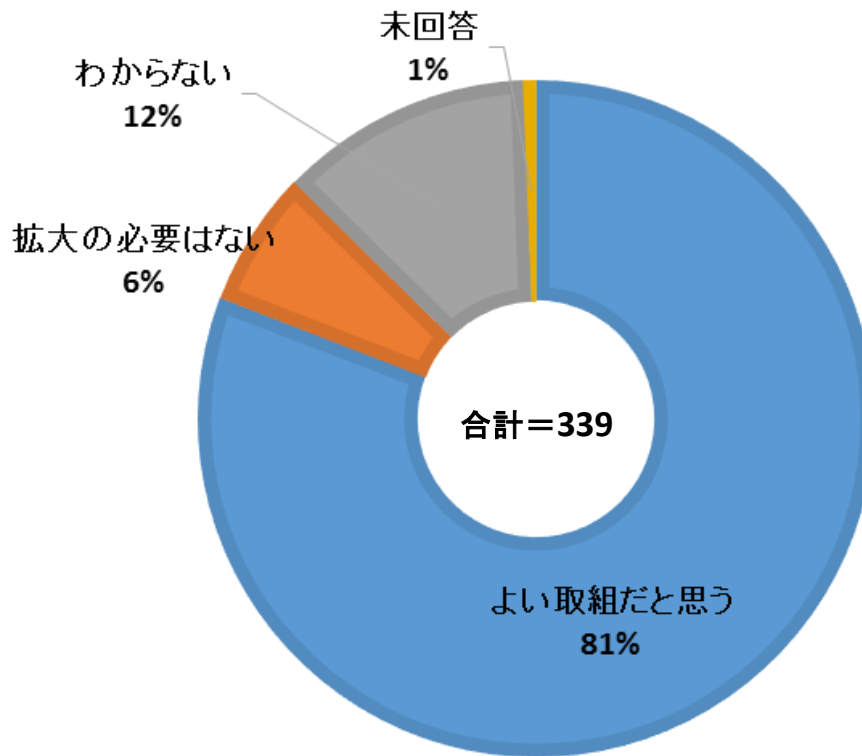
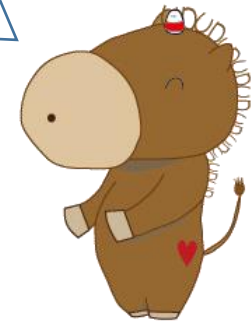
選択肢	回答数	構成比
そう思う	285	84%
そう思わない	20	6%
わからない	32	9%
未回答	2	1%
合計	339	100%

こどもクラブの対象年齢の拡大

健やかで思いやりのあるまちづくりの取組について

問2 こどもクラブを利用できる年齢については、現在の小学3年生までから、小学6年生までに拡大する予定です。この取組についてどう思いますか？(○は1つ)

8割以上の方が
「よい取組みだ」と
感じています。

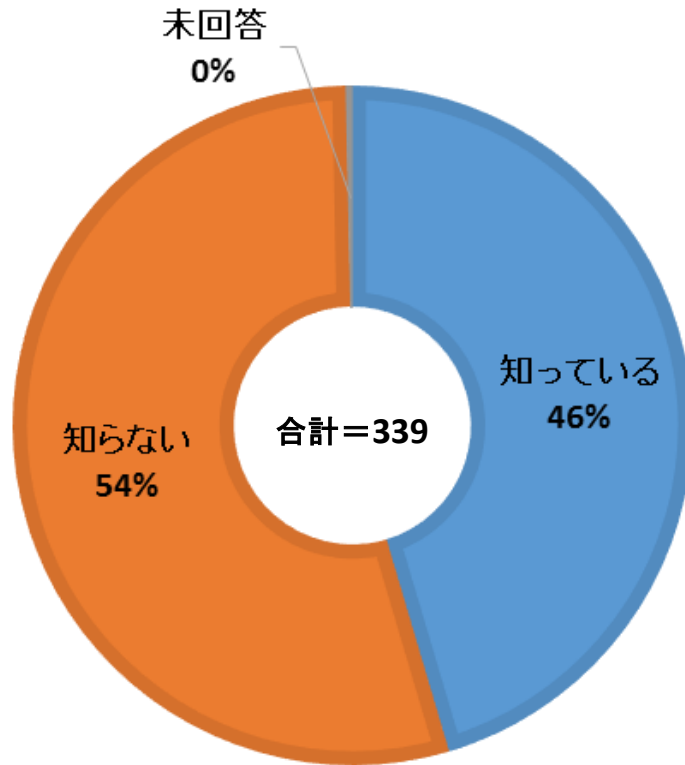


選択肢	回答数	構成比
よい取組みだと思う	274	81%
拡大の必要はない	22	6%
わからない	41	12%
未回答	2	1%
合計	339	100%

孤立死・孤独死防止の取組み

健やかで思いやりのあるまちづくりの取組について

問3 市では、高齢者の方々等の孤立死・孤独死を防ぐため、様々な事業者と連携した「孤立死防止等ネットワーク」を設けています。この取組を知っていますか？(○は1つ)



半数以上の方が
「知らない」と
回答されました。



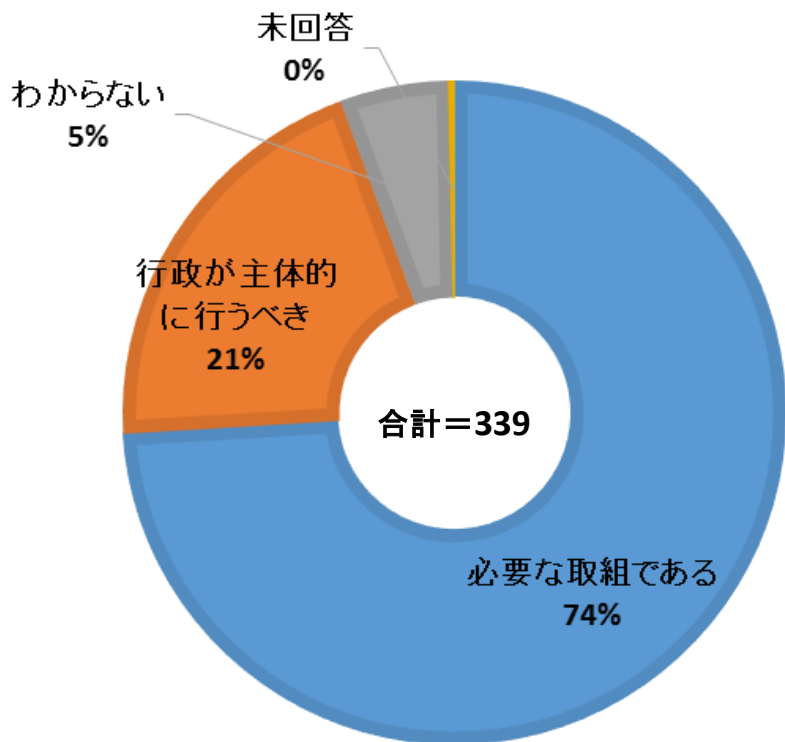
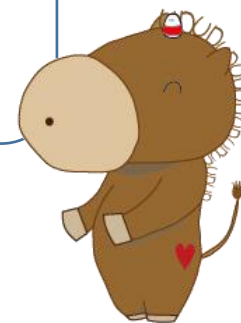
選択肢	回答数	構成比
知っている	154	46%
知らない	184	54%
未回答	1	0%
合計	339	100%

地域で支えあう仕組みの必要性

健やかで思いやりのあるまちづくりの取組について

問4 市では、「地域福祉計画」の策定を進めており、高齢者や障がいのある方々、子どもたちが地域で安心して生活できるよう、地域の皆さん同士で支えあう仕組みを作っていこうとしています。こうした地域で支えあう仕組みについてどう思いますか？（〇は1つ）

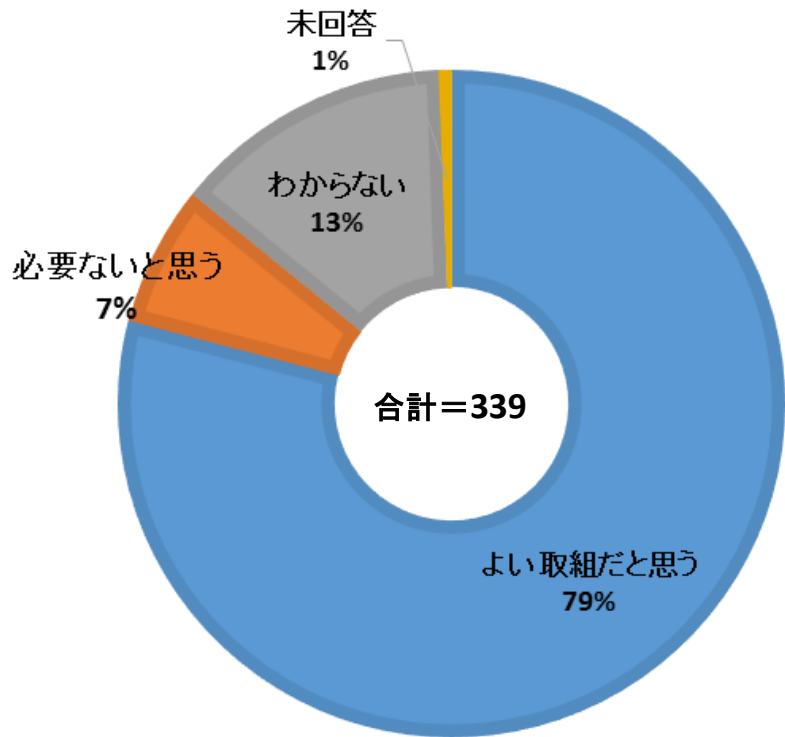
「必要な取組である」が74%と、7割以上の方が必要だと思っています。



選択肢	回答数	構成比
必要な取組である	251	74%
行政が主体的に行うべき	69	21%
わからない	18	5%
未回答	1	0%
合計	339	100%

医療データの活用

問6 市では、市民の皆さん一人ひとりの医療データを皆さん自身が管理することで、そのデータに基づく、適切な医療、健康情報の提供や緊急時に活かす(これまでの病歴や処方された薬などを把握することで緊急時の対応を速やかに行うなど)ことができる取組を検討しています。こうした取組についてどう思いますか？(○は1つ)



「よい取組みだと思う」が79%と、全体の約8割の方がよい取組みであると思っています。



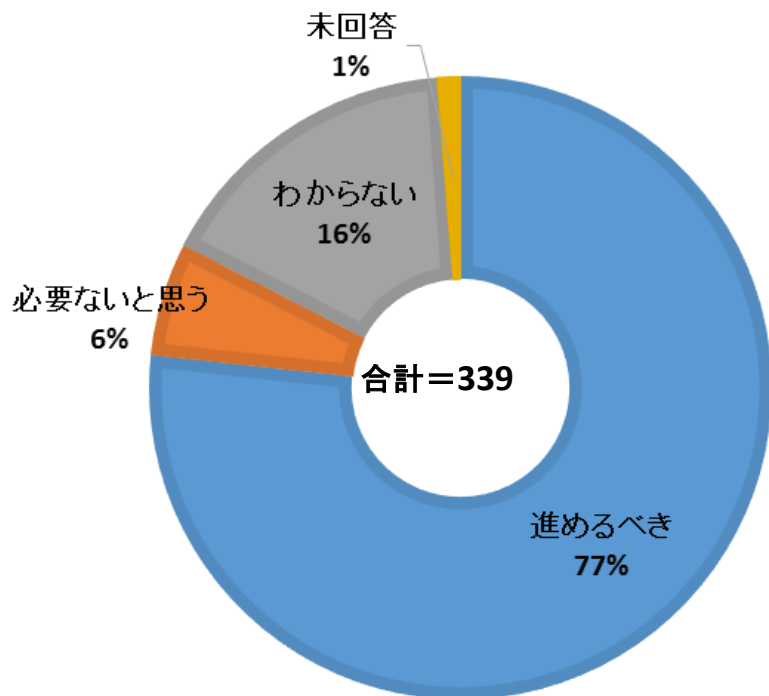
選択肢	回答数	構成比
よい取組みだと思う	268	79%
必要ないと思う	23	7%
わからない	46	13%
未回答	2	1%
合計	339	100%

国際感覚を持った次世代の育成

豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について

問7 【未来デザイン2050プロジェクト】市では、野口英世博士の功績を顕彰して創設された「野口英世アフリカ賞」(内閣府)を契機に、市内の高校生が在京の各国大使館やJICA等の国際貢献団体等を訪問するなど、異文化理解や語学習得を目指すプロジェクトに取り組んでいます。国際感覚を持った次世代の育成のため、こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

「進めるべき」が77%と、
約8割の方が積極的に
進めるべきだと思っています。

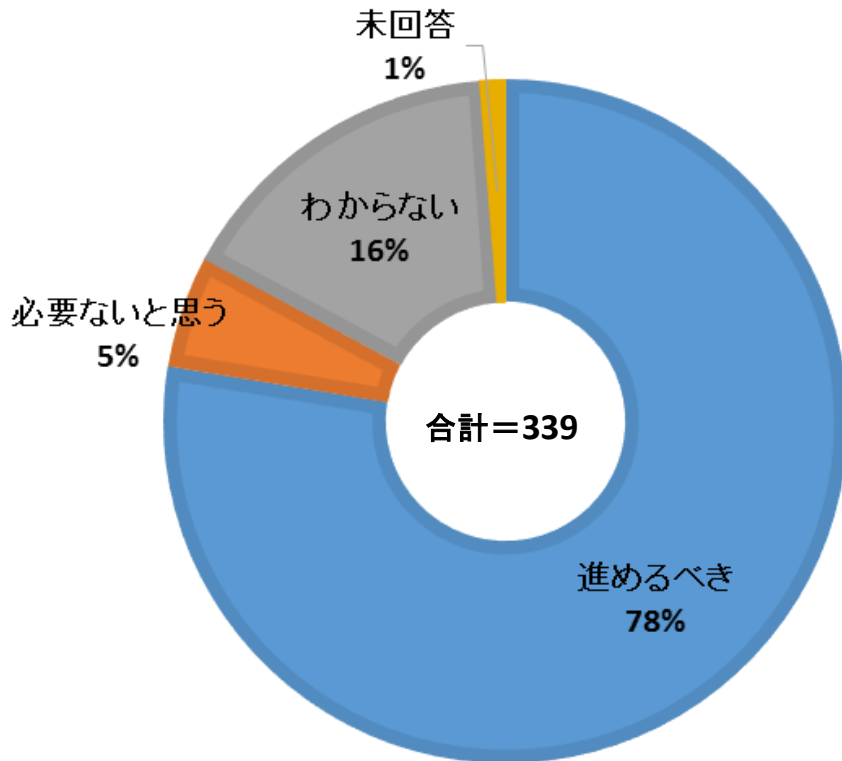


選択肢	回答数	構成比
進めるべき	260	77%
必要ないと思う	20	6%
わからない	55	16%
未回答	4	1%
合計	339	100%

ICT関連産業を担う人材の育成

問8 【コンピュータサイエンスサマーキャンプ】市では、子どもたちのコンピュータサイエンスへの関心を高め、ICT(情報通信技術)関連産業を担う人材を育成するため、会津大学で民間団体が行う取組を支援しています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

「進めるべき」が78%と、約8割の方が積極的に進めるべきだと思っています。



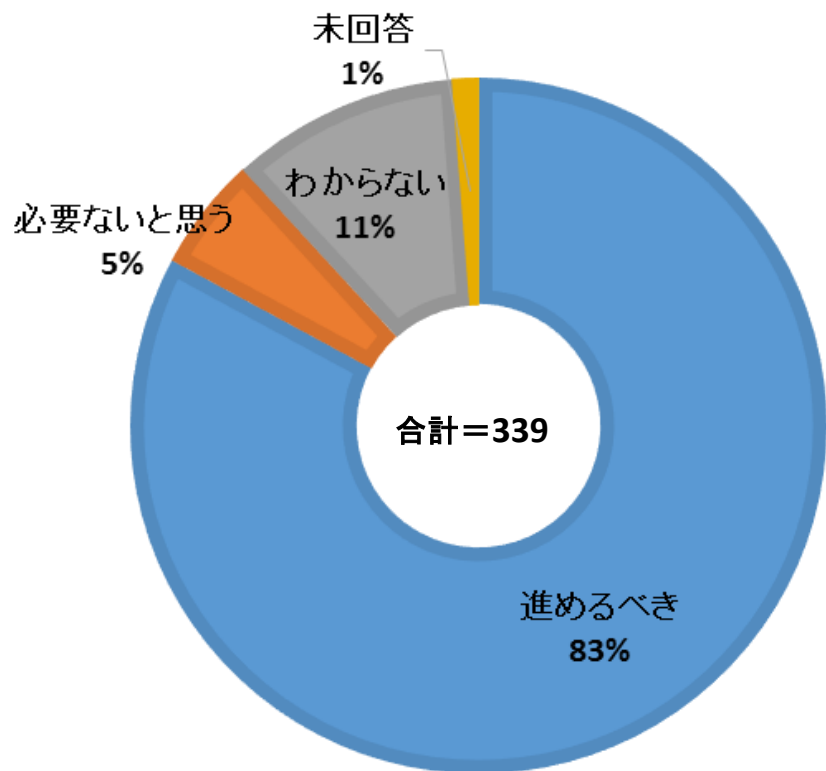
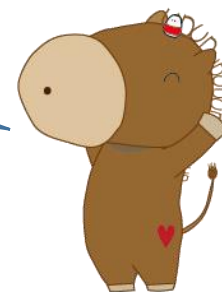
選択肢	回答数	構成比
進めるべき	263	78%
必要ないと思う	18	5%
わからない	54	16%
未回答	4	1%
合計	339	100%

会津若松をリードする人材の育成

豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について

問9 【未来人財育成塾】市では、将来の世界、日本、会津若松をリードする人材の育成を図るため、世界、日本で活躍する各界第一人者の話を聞き、子どもたちが、将来の日本、地域の姿を考える機会を設けています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？（○は1つ）

「進めるべき」が83%と、
8割以上の方が
積極的に進めるべき
だと思っています。

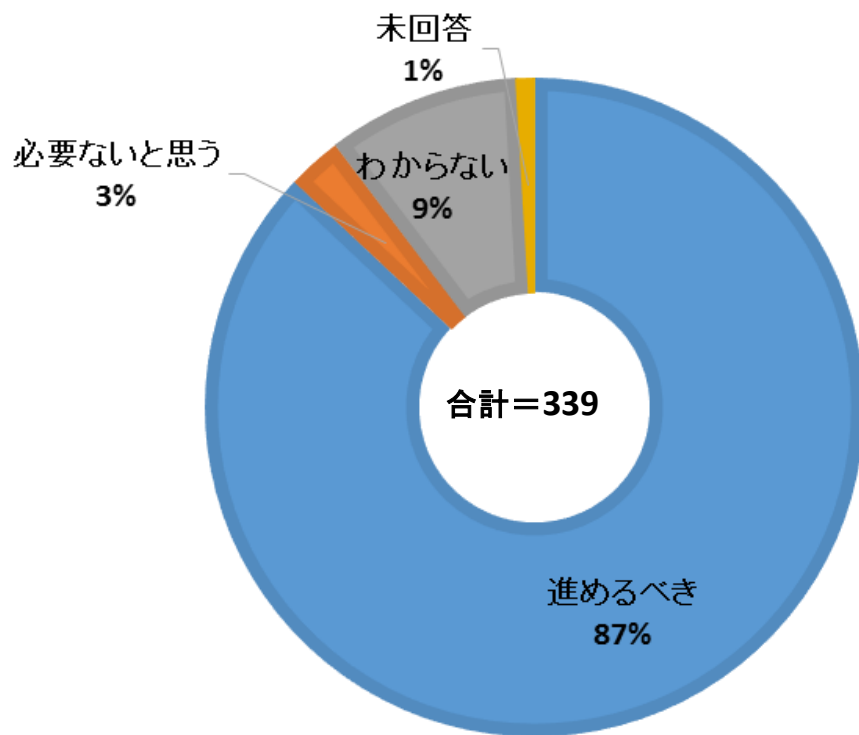


選択肢	回答数	構成比
進めるべき	281	83%
必要ないと思う	18	5%
わからない	36	11%
未回答	4	1%
合計	339	100%

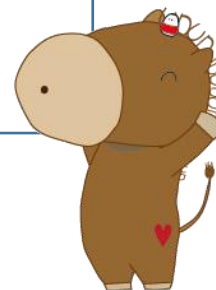
子どもの学力向上・郷土愛の醸成

豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について

問10 【あいづっこ人材育成プロジェクト】市では、「憧れ」「学び」「誇り」をキーワードに、子どもたちの学力の向上と故郷会津に誇りを持つ優れた人材の育成を進める取組を進めています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？（○は1つ）



「進めるべき」が87%と、
約9割の方が積極的に
進めるべき
だと思っています。



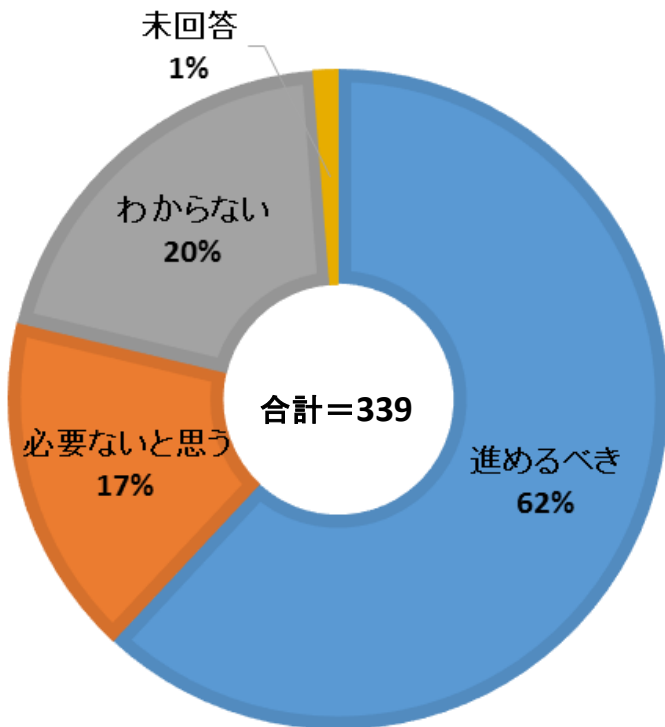
選択肢	回答数	構成比
進めるべき	295	87%
必要ないと思う	9	3%
わからない	32	9%
未回答	3	1%
合計	339	100%

命名権(ネーミングライツ)の活用

豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について

問11 他の地域では、スポーツ施設などの運営資金などを調達するため、施設の名称に企業の社名やブランド名などをつけることができるようにする取組(例えば、会津球場にスポンサーの社名をつけて「〇〇球場」とするなど)が行われています。こうした取組についてどう思いますか？
(〇は1つ)

約6割の方が
「進めるべき」と
感じています。



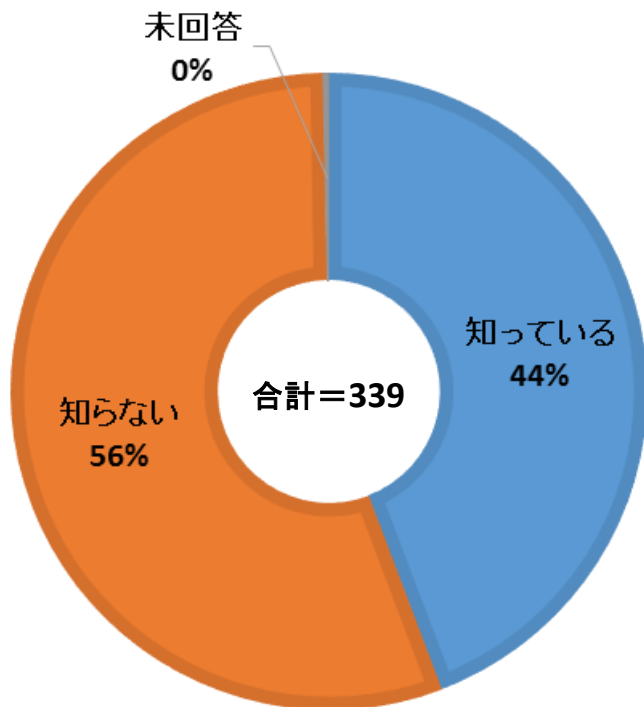
選択肢	回答数	構成比
進めるべき	210	62%
必要ないと思う	57	17%
わからない	68	20%
未回答	4	1%
合計	339	100%

まちなかアートプロジェクト

豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について

問12 【あいつまちなかアートプロジェクト】市では、まちなかの蔵や歴史的な建物などで、市が収蔵している美術作品や「漆」などの芸術作品を展示し、市民の皆様や本市を訪れる方に見ていただく取組を行っています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

「知らない」が56%、
「知っている」が44%となり、
取組自体を知らない方が
半数以上になりました。

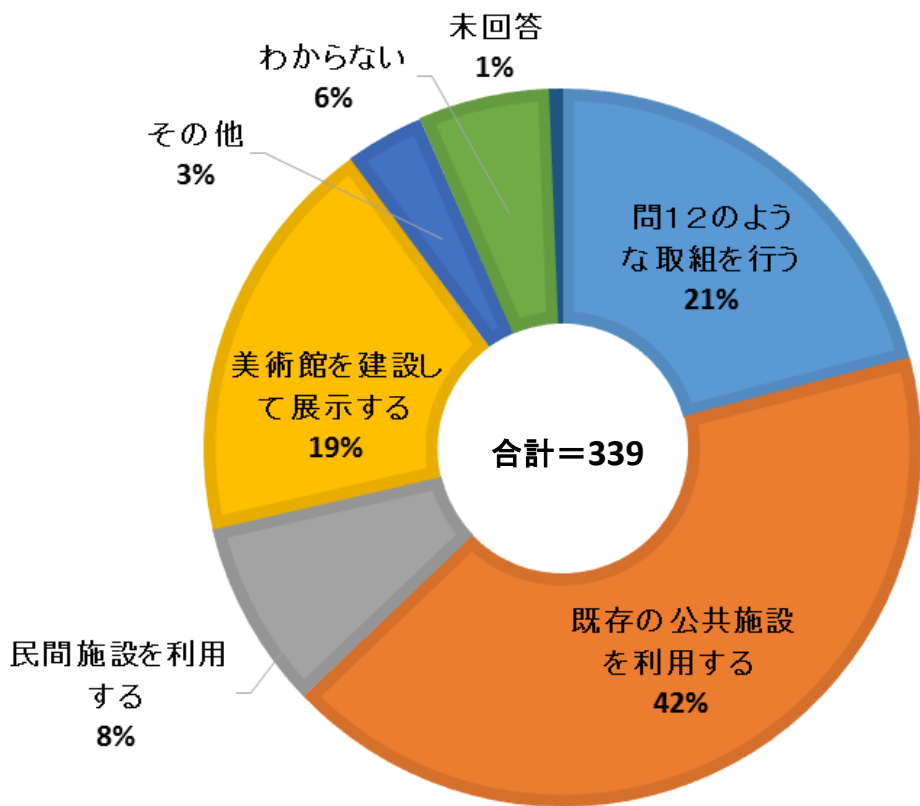


選択肢	回答数	構成比
知っている	150	44%
知らない	188	56%
未回答	1	0%
合計	339	100%

芸術作品に親しむためには

問13 美術品や芸術作品を広く皆さんに見ていただくためには、どのような方法が最もよいと思いますか？(○は1つ)

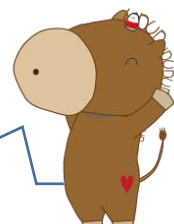
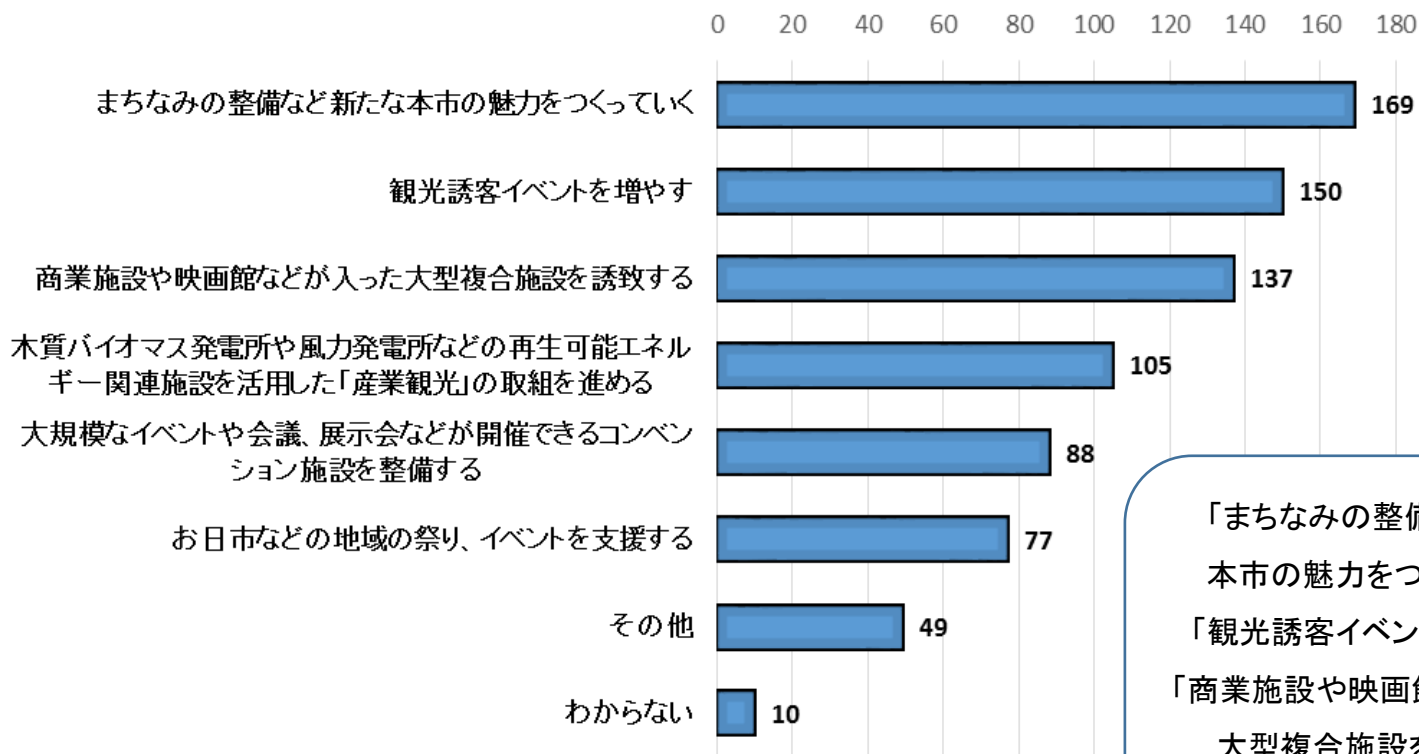
既存施設を利用する方法が良いという回答が42%と半数近い結果でした。



選択肢	回答数	構成比
問12のような取組を行う	71	21%
既存の公共施設を利用する	142	42%
民間施設を利用する	29	8%
美術館を建設し展示する	63	19%
その他	12	3%
わからない	20	6%
未回答	2	1%
合計	339	100%

地域活性化のために必要なこと

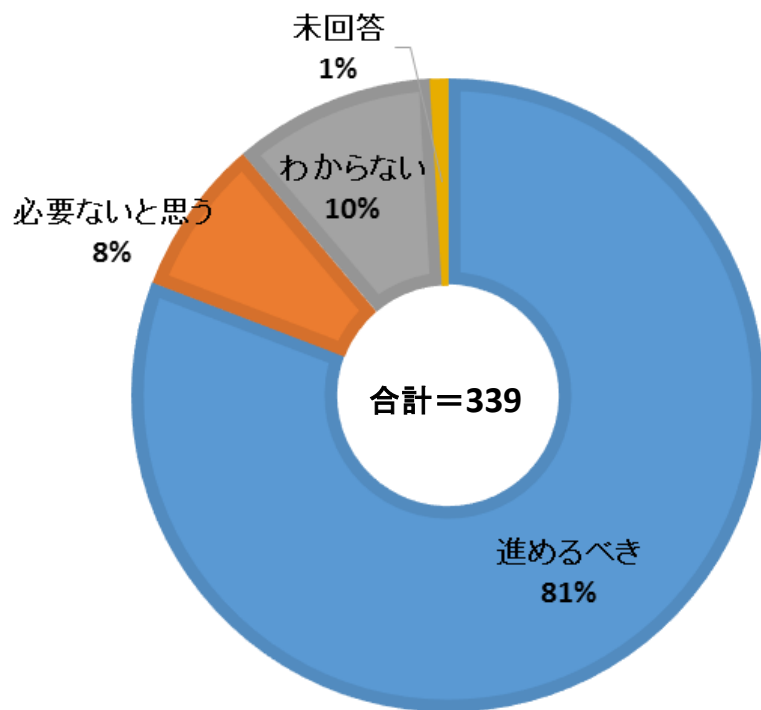
問14 多くの方々に本市を訪れて(観光、企業交流人口の増加)いただき、また市民同士の交流を促進し、地域を活性化するためにはどのような方法が良いと思いますか？(〇は3つまで)



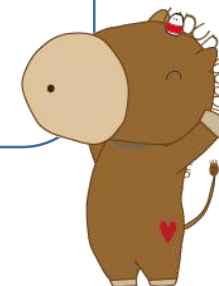
「まちなみの整備など新たな本市の魅力をつくっていく」、「観光誘客イベントを増やす」、「商業施設や映画館などが入った大型複合施設を誘致する」といった回答が上位となりました。

工業団地の造成

問16 市では、河東工業団地を造成し、企業立地協定により、株式会社羅羅屋(ららや・ランドセル等の製造)会津若松工場や株式会社グリーン発電会津(木質バイオマス発電所)などが立地され、地元の方々が雇用されています。また、門田町徳久地内に新たな工業団地の造成を予定しています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)



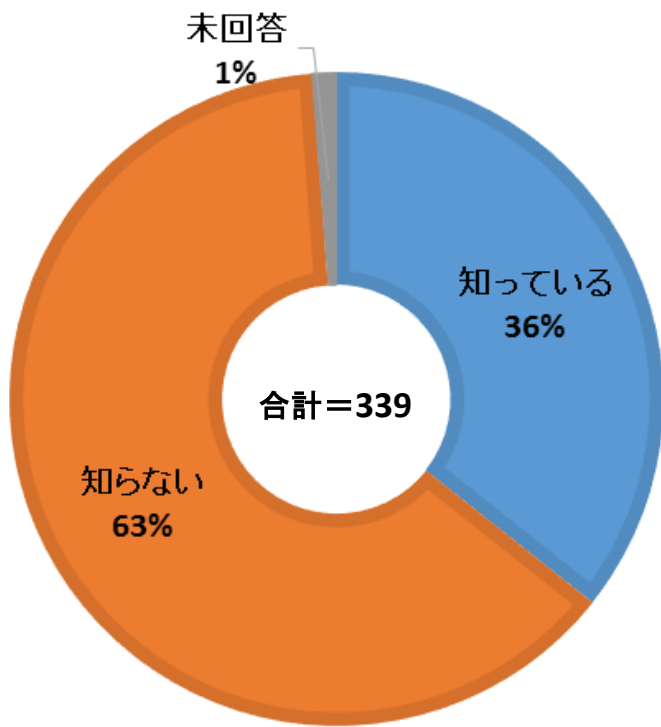
「進めるべき」81%と
8割以上の方が、
新たな工業団地の造成を
積極的に進めるべき
だと思っています。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	274	81%
必要ないと思う	27	8%
わからない	35	10%
未回答	3	1%
合計	339	100%

医工連携推進プロジェクトの認知度

問17 【会津若松医工連携推進プロジェクト】会津地域には、医療機器・医療品大手メーカー、IT企業、大学等が集積しており、これらを活かし、医療分野において新たな産業の創出などに取り組んでいます。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

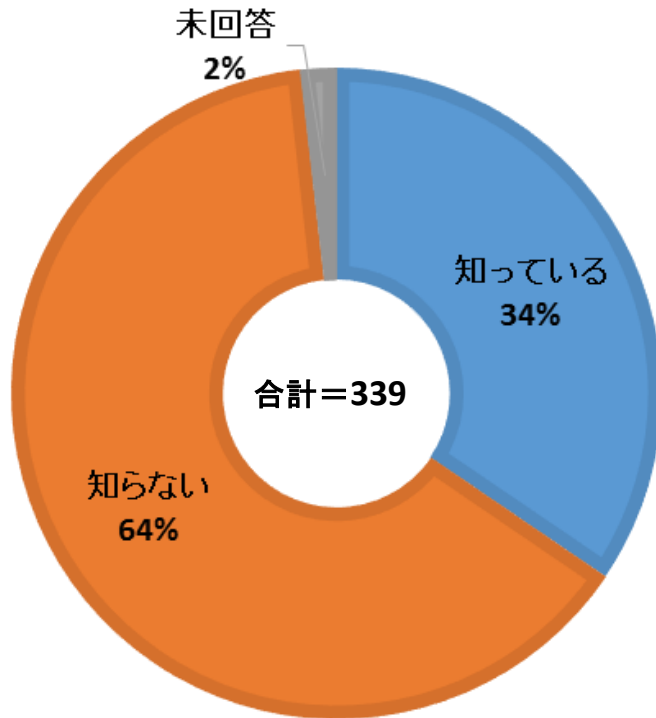


「知らない」63%、
「知っている」36%となり、
6割以上の方が
取組を知らないという
結果になりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	121	36%
知らない	214	63%
未回答	4	1%
合計	339	100%

問18 【頑張るものづくり企業支援事業】本市には、地場産業をはじめ「ものづくり」企業が多くあります。市では、こうした企業間の連携を深めるとともに、販路を開拓する取組を行っています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）



問17、同様6割以上の方が、取組を知らないという結果になりました。

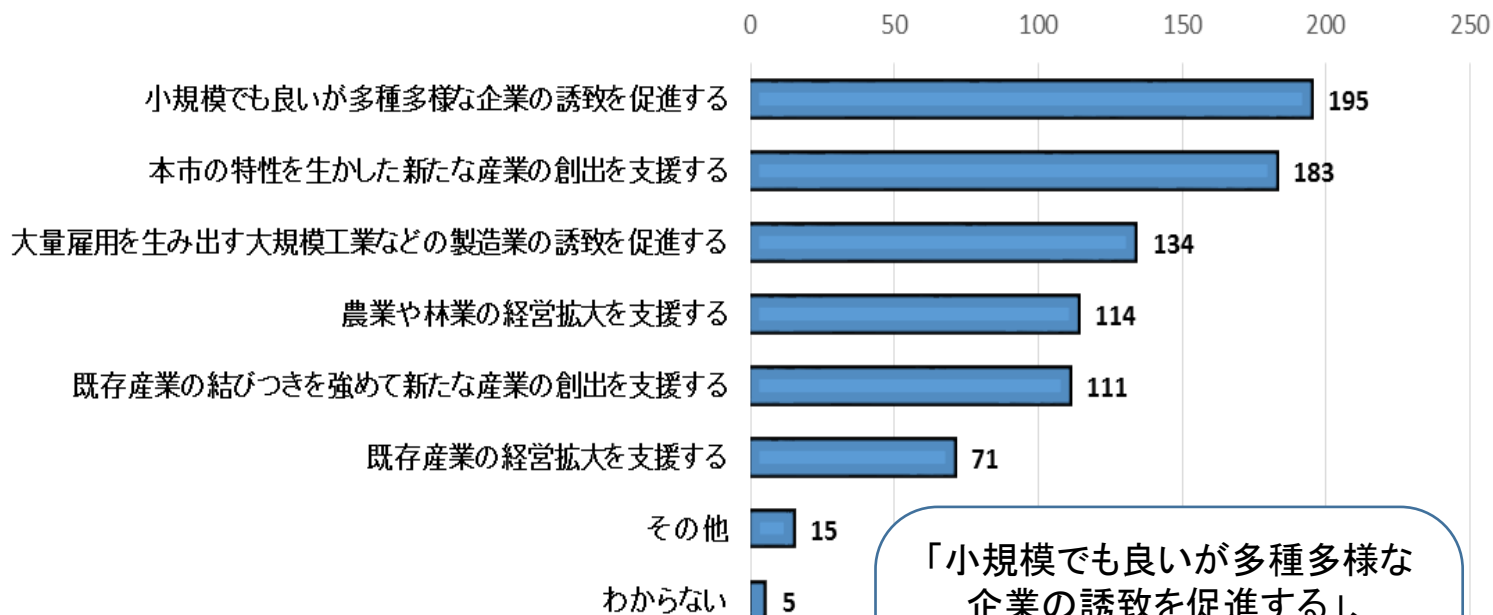


選択肢	回答数	構成比
知っている	117	34%
知らない	216	64%
未回答	6	2%
合計	339	100%

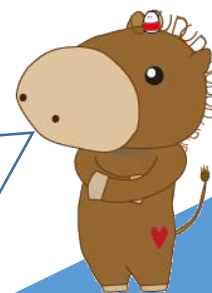
地域産業の活性化のために必要なこと

活力あるまちづくりの取組について

問20 職を求める方が、希望する職業に就けるよう、地域産業を活性化する必要があります。そのためにはどのような取組が有効だと考えますか？（○は3つまで）

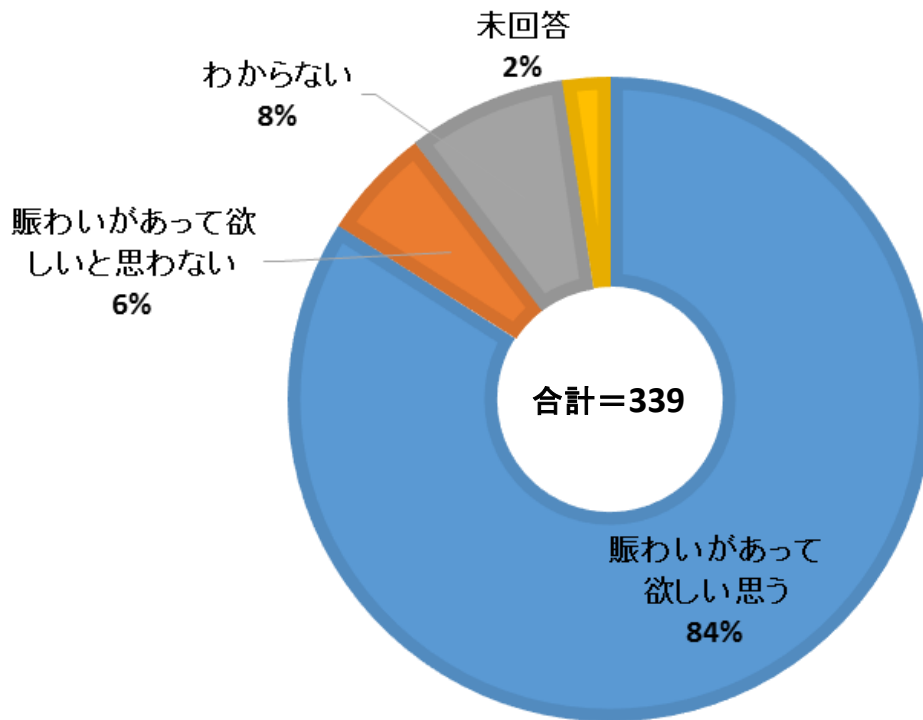


「小規模でも良いが多種多様な企業の誘致を促進する」、「本市の特性を生かした新たな産業の創出を支援する」、「大量雇用を生み出す大規模工業などの製造業の誘致を促進する」が上位になりました。

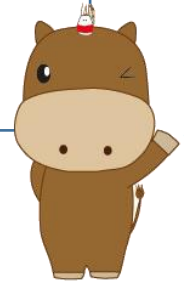


まちなかの賑わいの必要性

問21 市では、中心市街地の魅力を高め、活気や賑わいのある地域をつくっていくため、「中心市街地活性化基本計画」を策定し、計画に基づく様々な取組を進めています。市街地中心部は活気、賑わいがあってほしいと思いますか？（○は1つ）



「賑わいがあって欲しいと思う」が84%と、8割以上の方が市街地に賑わいがあって欲しいと思っています。

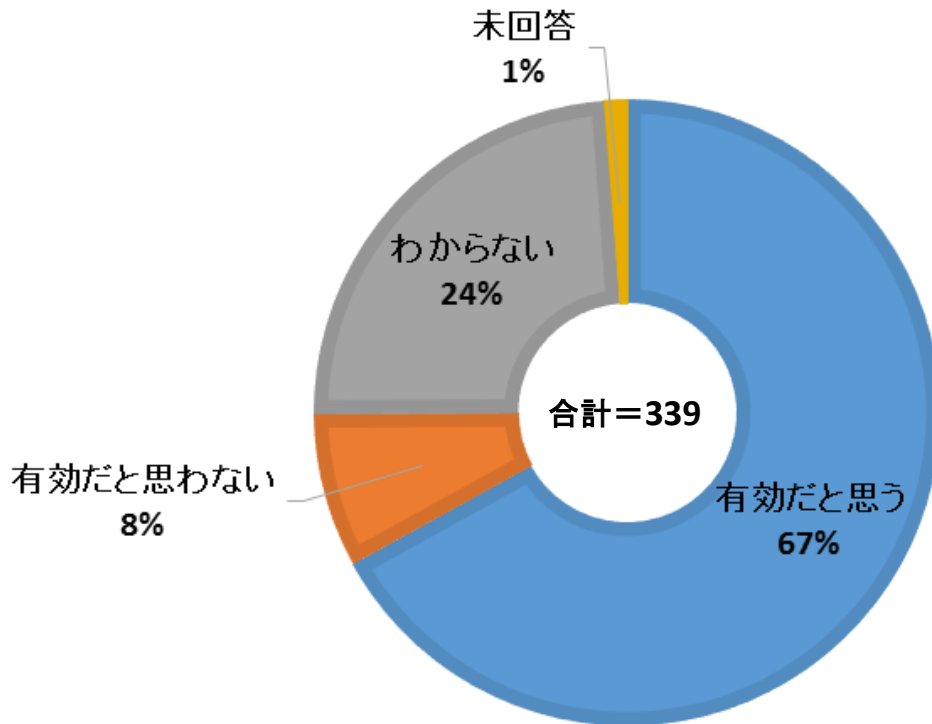


選択肢	回答数	構成比
賑わいがあって欲しいと思う	285	84%
賑わいがあって欲しいと思わない	19	6%
わからない	27	8%
未回答	8	2%
合計	339	100%

農業におけるICTの活用

問23 農業の後継者が不足する中で、他の地域では、これまでの農業者が行ってきた作業などをデータ化し、経験者のデータに基づいて農業を行う取組も進められています。こうした取組は本市の農業を維持していくために有効だと思いますか？（○は1つ）

「有効だと思う」が67%と、約7割の方が有効な取組であると評価しています。

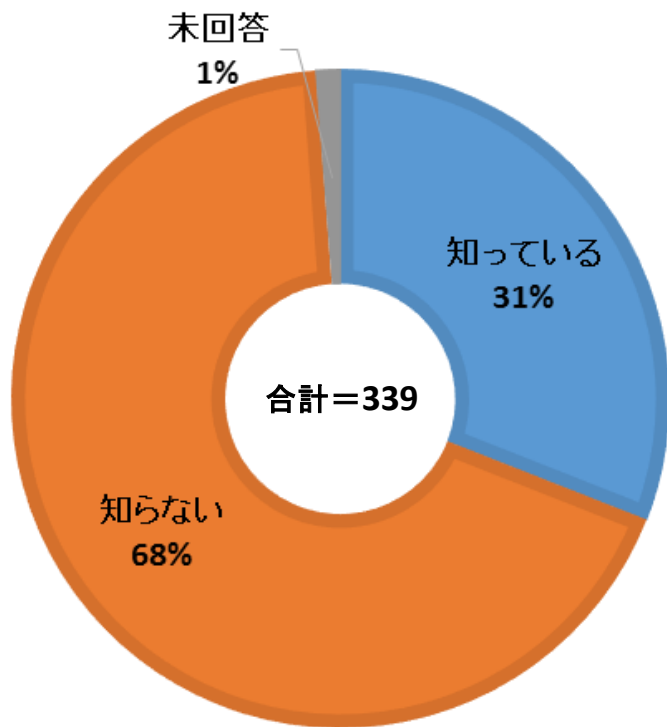


選択肢	回答数	構成比
有効だと思う	227	67%
有効だと思わない	27	8%
わからない	81	24%
未回答	4	1%
合計	339	100%

農業活性化の取組みの認知度

問24 市では、流通大手企業と協定を締結し、会津地域の協力関係を構築しながら、農産物をはじめとする会津製品の販売促進、大規模農場の経営や契約農家づくりに取り組んでいます。こうした取組を知っていますか？(○は1つ)

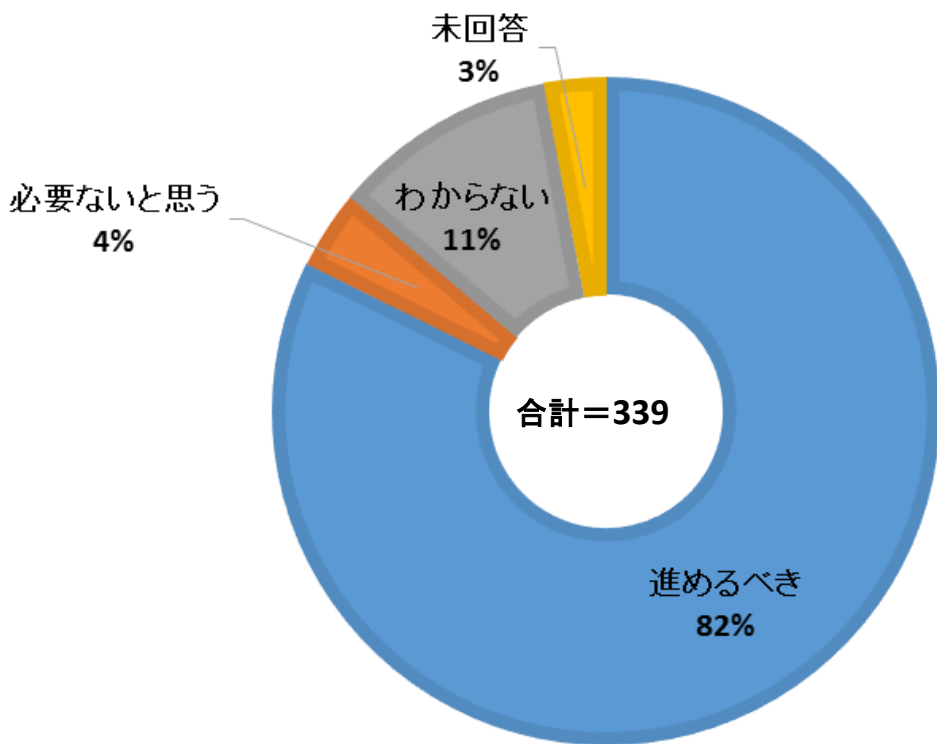
「知らない」が68%、
「知っている」が31%となり、
約7割が取組を知らないという
結果になりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	105	31%
知らない	230	68%
未回答	4	1%
合計	339	100%

問25 こうした流通大手の企業との連携による本市物産の販路拡大について今後も積極的に進めていくべきだと思いますか？(○は1つ)

「進めるべき」が82%と、
8割以上の方が
積極的に進めていくべき
だと思っています。

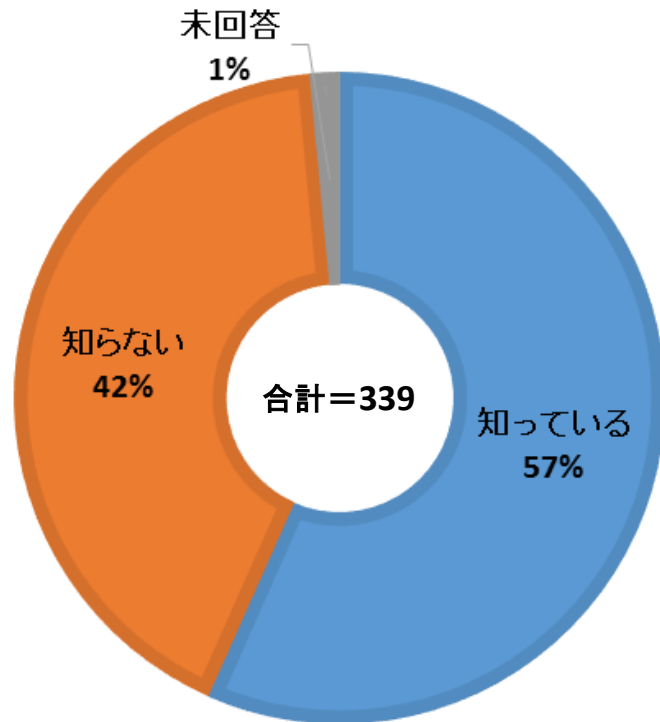


選択肢	回答数	構成比
進めるべき	279	82%
必要ないと思う	13	4%
わからない	37	11%
未回答	10	3%
合計	339	100%

「あいつ食の陣」の認知度

問26 【あいつ食の陣】本市の旬の食材を旬の時期に市内の飲食店などで味わっていただき、農産物の地産地消に結びつけるとともに、本市産農産物の知名度の向上、消費拡大を図るための取組を進めています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

「知っている」が57%と約6割の方が知っていると回答しています。

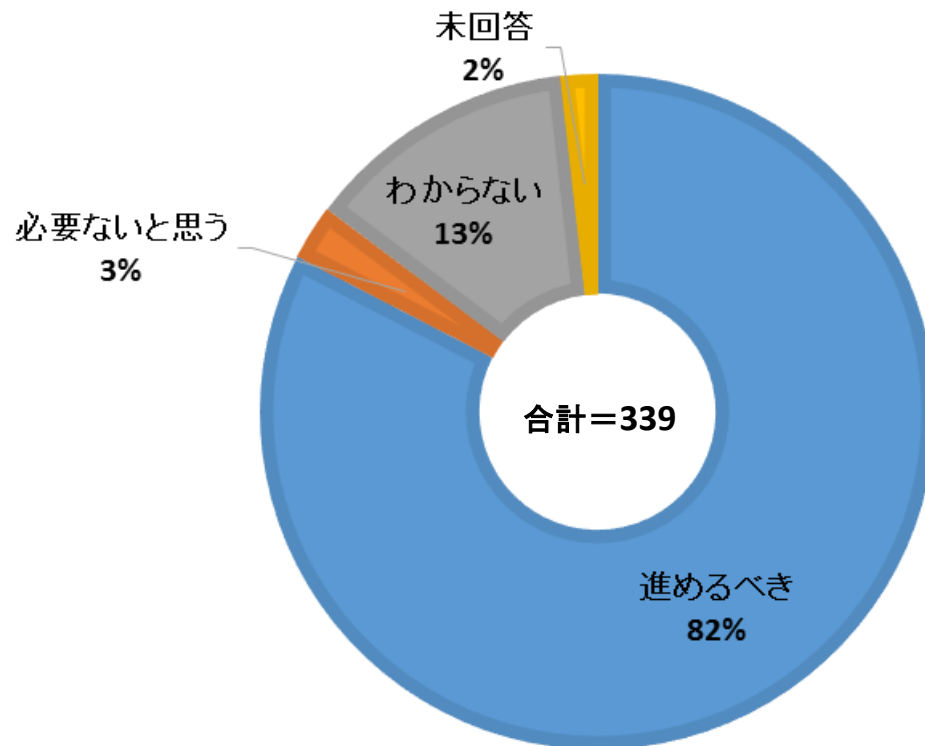


選択肢	回答数	構成比
知っている	192	57%
知らない	142	42%
未回答	5	1%
合計	339	100%

農産物の消費拡大の取組みの必要性

活力あるまちづくりの取組について

問27 こうした取組(問26)を積極的に進めていくべきだと思いますか？(○は1つ)



「進めるべき」が82%と、
8割以上の方が
積極的に進めていくべき
だと思っています。



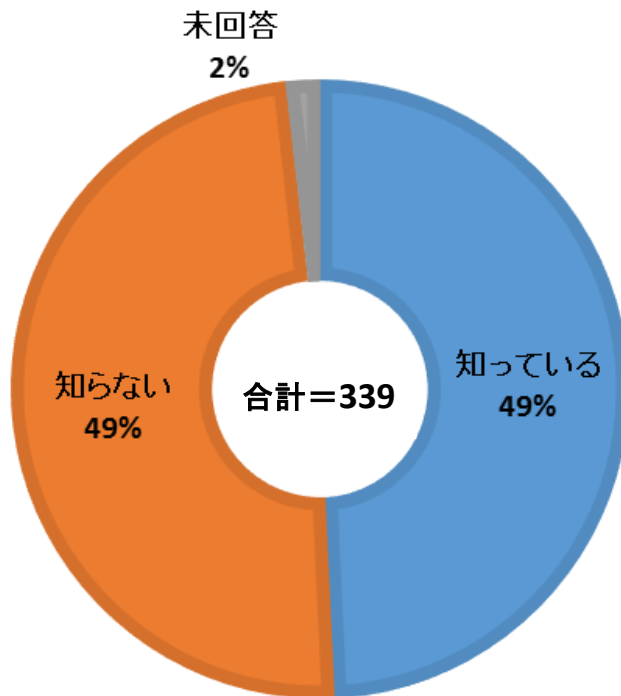
選択肢	回答数	構成比
進めるべき	280	82%
必要ないと思う	9	3%
わからない	44	13%
未回答	6	2%
合計	339	100%

再生可能エネルギーの取組みの認知度

活力あるまちづくりの取組について

問28 河東工業団地で稼働している木質バイオマス発電所では、これまで山林に残されてきた木材等をチップにして、それらを原料として発電(再生可能エネルギー)を行っています。市では、再生可能エネルギーによる発電の促進と、林業の活性化を目指し、木材を山から搬出する経費の一部を支援しています。こうした取組を知っていますか？(○は1つ)

「知っている」が49%、
「知らない」が49%と
回答が2つに分けられました。



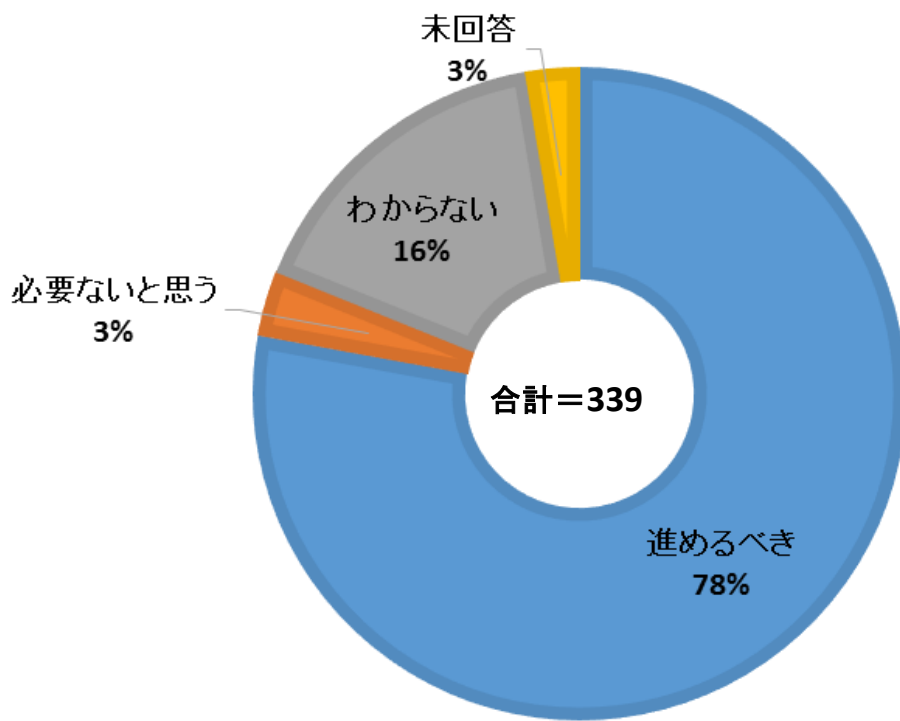
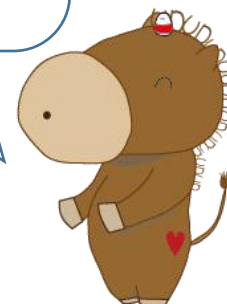
選択肢	回答数	構成比
知っている	167	49%
知らない	166	49%
未回答	6	2%
合計	339	100%

再生可能エネルギーの取組みの必要性

活力あるまちづくりの取組について

問29 こうした取組(問28)を積極的に進めていくべきだと思いますか？(○は1つ)

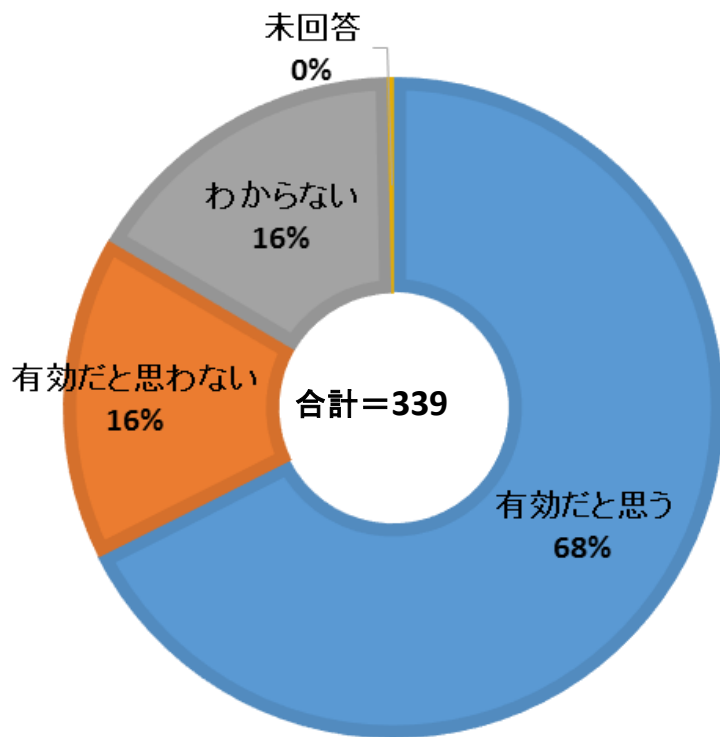
進めるべき」が78%と、
7割以上の方が
積極的に支援を進めるべき
だと感じています。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	264	78%
必要ないと思う	11	3%
わからない	55	16%
未回答	9	3%
合計	339	100%

電気自動車の配備

問31 市では、環境に配慮するとともに、災害時の非常用電源（電気自動車の蓄電池に蓄えられる電力を災害時には建物の電源として利用）として利用するため、公用車として電気自動車の配置も行っていきます。こうした取組は環境保全や災害時に有効だと思いますか？（○は1つ）



約7割の方が有効な取組だと評価しています。

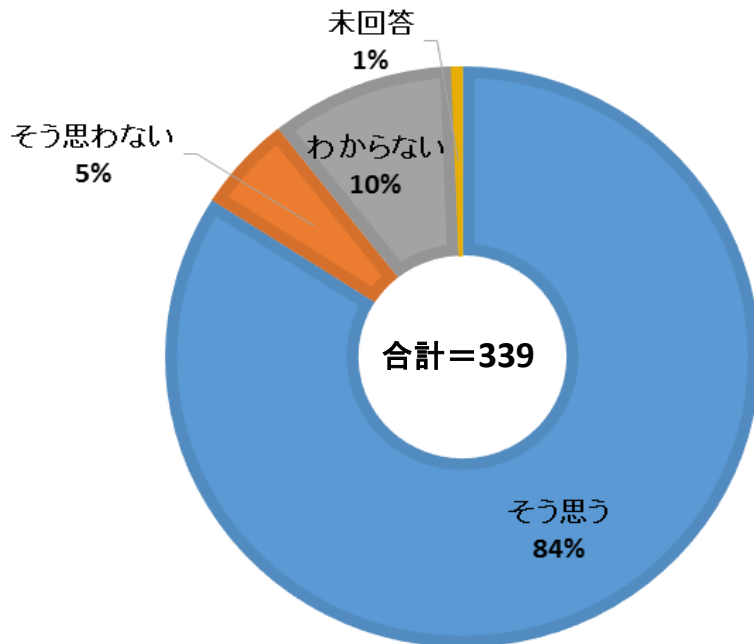
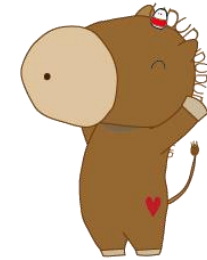


選択肢	回答数	構成比
有効だと思う	229	68%
有効だと思わない	54	16%
わからない	55	16%
未回答	1	0%
合計	339	100%

自然エネルギーの活用

問32 市では、市内のエネルギー消費量に占める水力発電や風力発電、太陽光発電、木質バイオマス発電などの再生可能エネルギーの供給量が41%（平成22年度・県内平均約21%）を占めています。環境への配慮とエネルギーの地産地消を目指し、平成35年度にはその割合を60%にする目標を掲げています。こうした再生可能エネルギー（自然エネルギーともいいます。）による電力の供給を増やしていくべきと思いますか？（○は1つ）

8割以上の方が再生可能エネルギーによる電力の供給を増やしていくべきだと考えています。

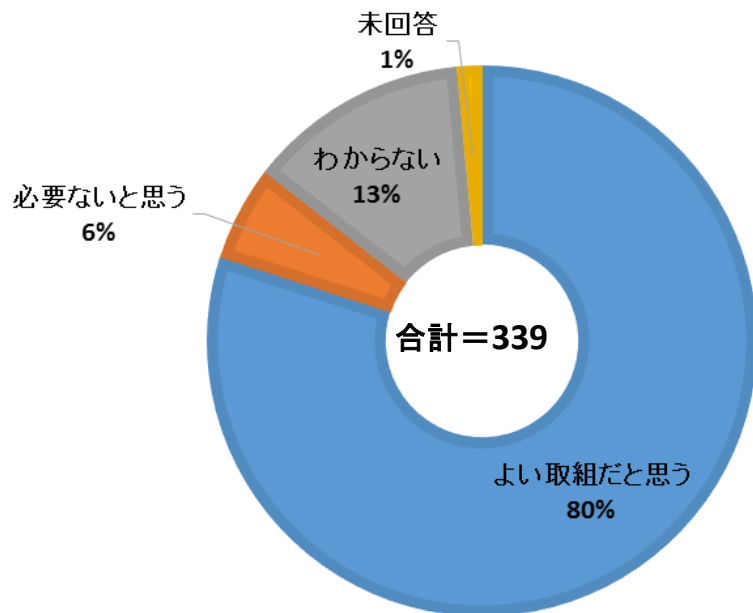
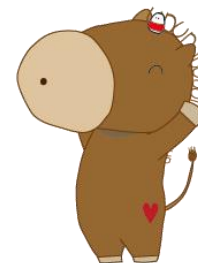


選択肢	回答数	構成比
そう思う	285	84%
そう思わない	18	5%
わからない	34	10%
未回答	2	1%
合計	339	100%

スマートメーターの普及拡大

問33 今後、東北電力など電力事業者が、現在の電力メーターを順次、スマートメーター（電力をデジタルで計測して、通信機能により計測値を送信するメーター）に交換することが発表されました。このメーターにより家庭内の電力消費量などが瞬時にわかるとともに、地域内の電力の供給を調整することにも役立ちます。また家庭内の電力使用量の抑制や高齢者世帯などの見守りなどのサービスを行うことも可能となります。こうしたサービスを行政や民間事業者が行っていくことをどのように思いますか？（〇は1つ）

8割の方がスマートメーターによるサービス提供の取組を評価しています。

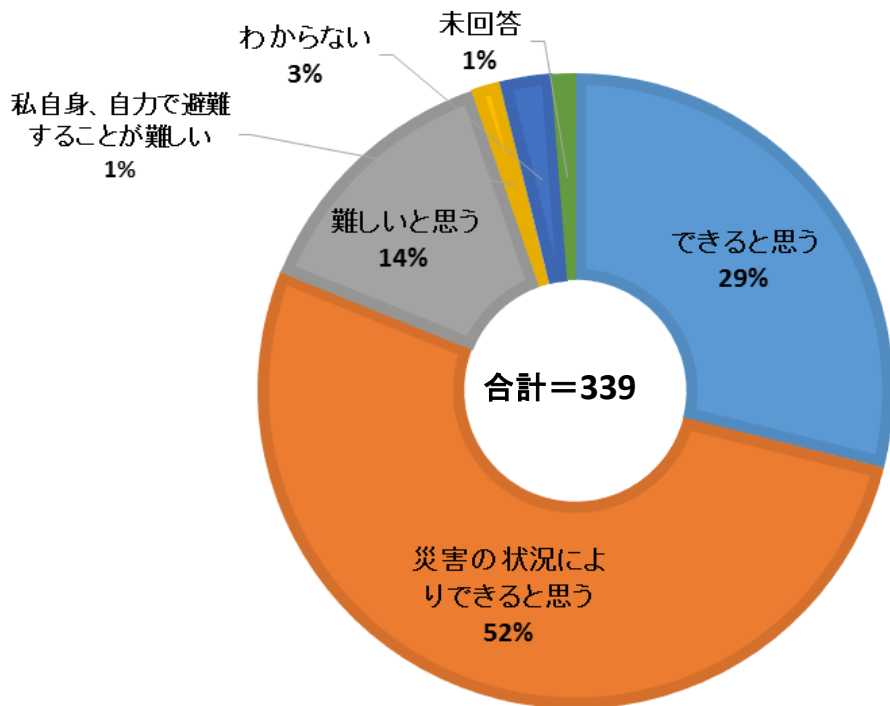


選択肢	回答数	構成比
よい取組だと思う	271	80%
必要ないと思う	19	6%
わからない	44	13%
未回答	5	1%
合計	339	100%

災害時の助け合い

問34 市では、「地域防災計画」と災害時対応のマニュアルを策定し、今後、地域の皆様にも説明していく考えです。特に災害時には多くの方々の協力やお手伝いが必要とされます。災害時に自力で避難できない方が自宅や職場の近くにいる場合、事前にそうした方々の情報があれば、避難のお手伝いができますか？（○は1つ）

「災害の状況により出来ると思う」「できると思う」を合わせると、約8割の方が避難の手伝い出来ると考えています。

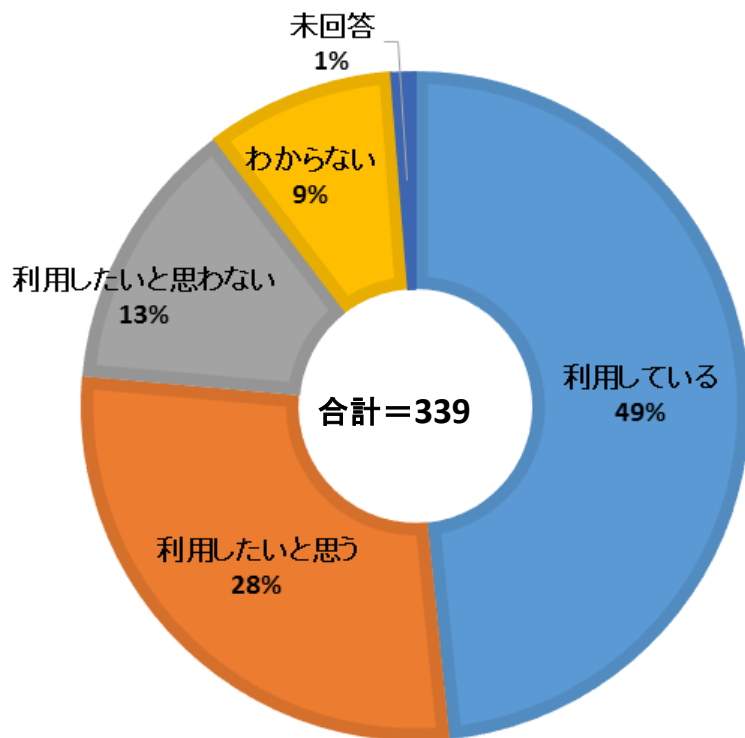


選択肢	回答数	構成比
できると思う	98	29%
災害の状況によりできると思う	177	52%
難しいと思う	46	14%
私自身、自力で避難することが難しい	5	1%
わからない	9	3%
未回答	4	1%
合計	339	100%

インターネットの利用状況

問35 様々な情報の収集や発信、他の人との連絡にインターネット(携帯電話を含む。)を利用して
いますか?また利用したいと思いますか?
(〇は1つ)

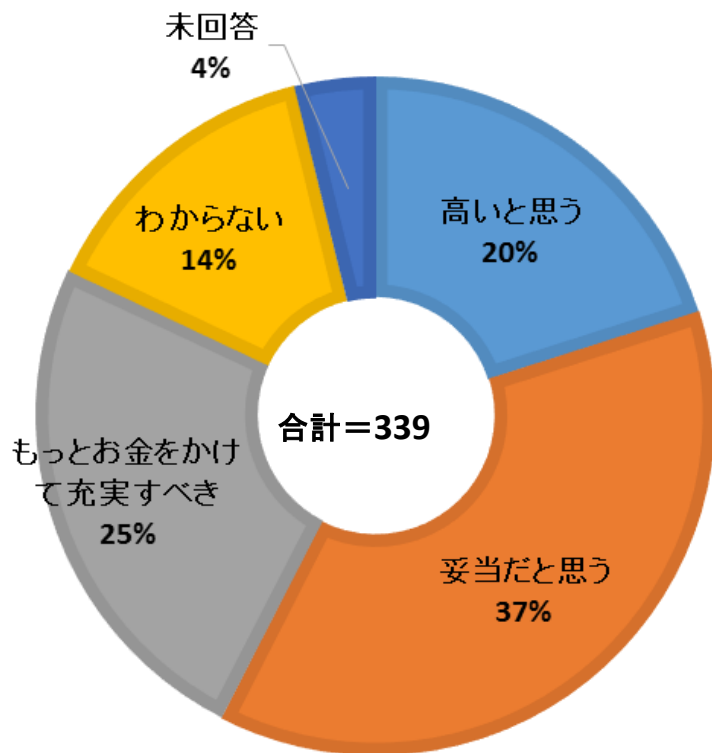
約半数の方がインターネットを
利用しているという結果
になりました。



選択肢	回答数	構成比
利用している	164	49%
利用したいと思う	95	28%
利用したいと思わない	45	13%
わからない	31	9%
未回答	4	1%
合計	339	100%

除雪・排雪の費用

問36 市では、除雪、排雪の実施にあたって平成20～24年度において年間平均約5億6,300万円、市民1人あたりに換算すると年間約4,600円の費用をかけています。この金額についてどう思いますか？(○は1つ)



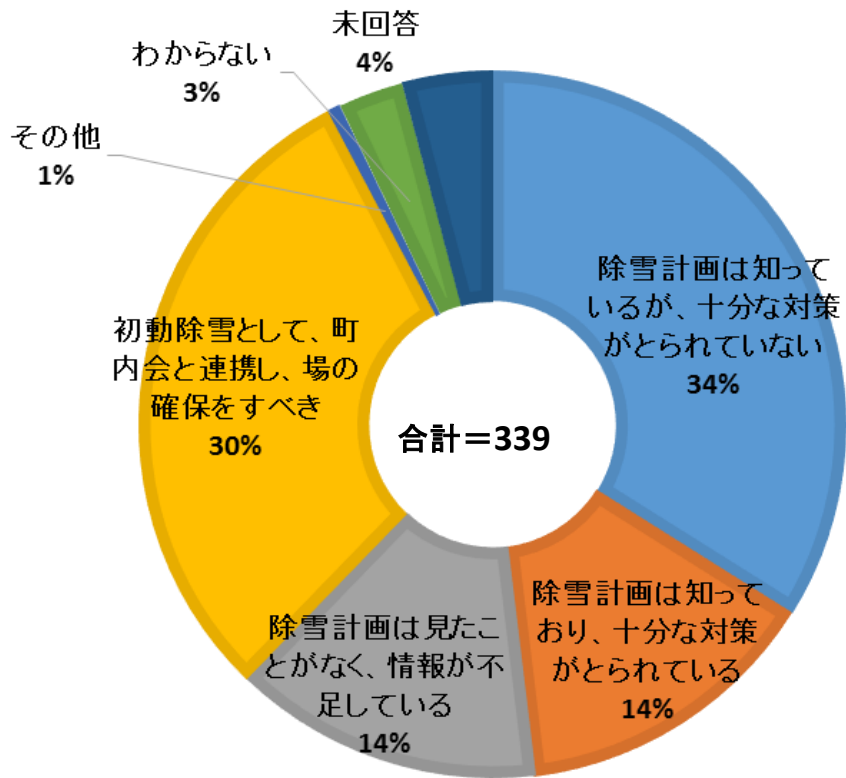
「妥当だと思う」が37%、
「もっとお金をかけて充実すべき」が25%、
「高いと思う」が20%
の順になりました。



選択肢	回答数	構成比
高いと思う	68	20%
妥当だと思う	127	37%
もっとお金をかけて充実すべき	83	25%
わからない	48	14%
未回答	13	4%
合計	339	100%

除雪対策の評価

問37 あなたは、市の除雪計画(対策)をどう思いますか？(○は1つ)



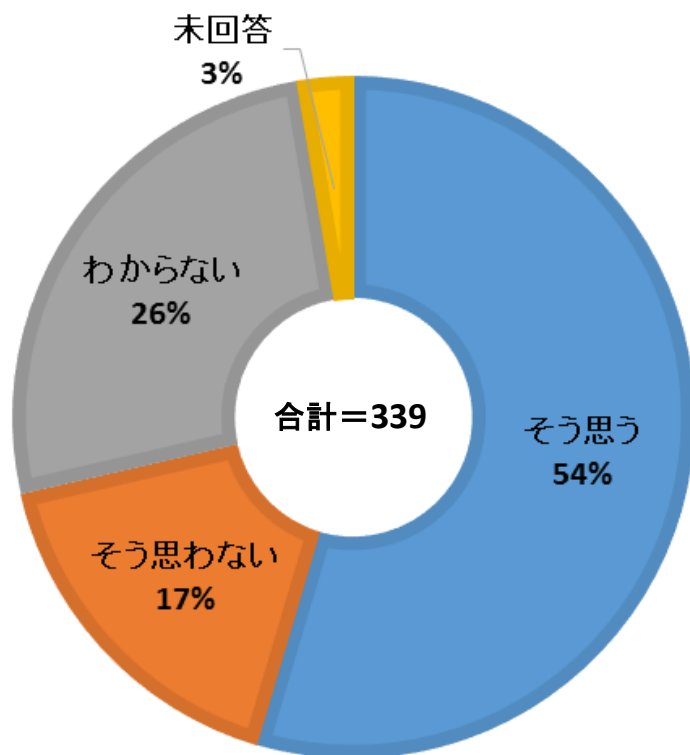
「除雪計画は知っているが、十分な対策がとられていない」が34%と、現在の対策が十分で無いと感じている回答が一番多いという結果になりました。



選択肢	回答数	構成比
十分な対策がとられていない	115	34%
十分な対策がとられている	48	14%
情報が不足している	48	14%
町内会と連携、場の確保が必要	102	30%
その他	2	1%
わからない	10	3%
未回答	14	4%
合計	339	100%

問39 あなたの住む地域の皆さんは、困ったときに助け合える関係だと思えますか？(○は1つ)

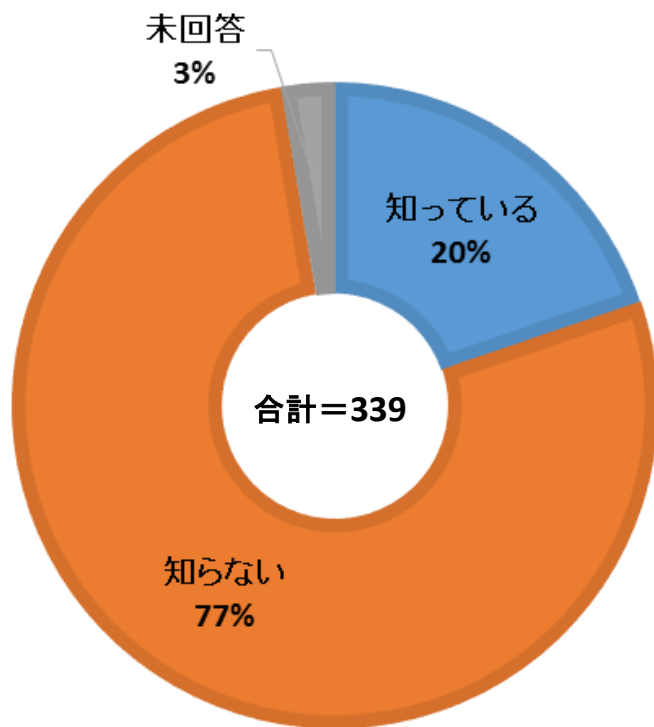
一般市民の方と比べ、「助け合える」と感じている方が多くなっています。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	185	54%
そう思わない	57	17%
わからない	88	26%
未回答	9	3%
合計	339	100%

「市民協働推進指針」の認知度

問40 【市民協働推進指針】地域の方々や市民団体の皆様の様々な活動を支援するとともに、市と地域、市民団体の方々が連携して(「協働」により)地域の課題を解決していくため、その連携のあり方などを「指針」としてまとめました。この指針を知っていますか？(○は1つ)



約8割の方が「市民協働推進指針」を知らないという結果になりました。

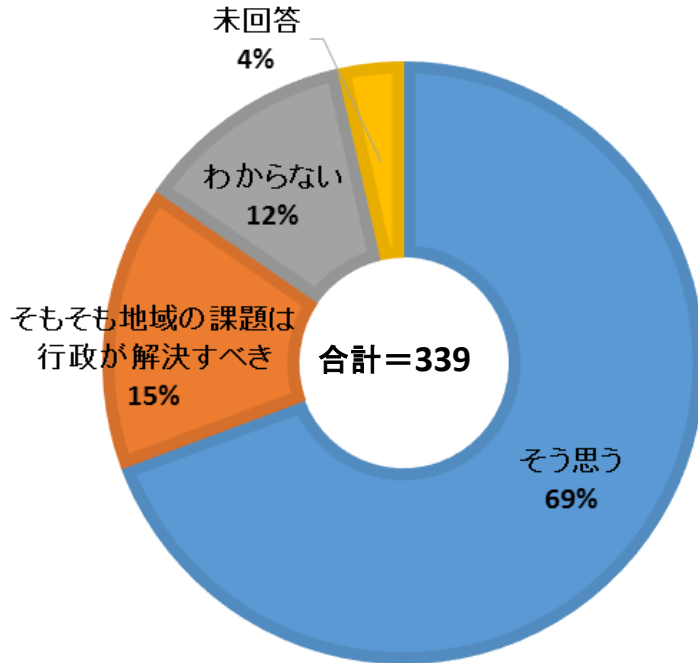


選択肢	回答数	構成比
知っている	67	20%
知らない	263	77%
未回答	9	3%
合計	339	100%

住民自らの活動の必要性

問42 【地域づくり委員会】市民の皆様からいただくご要望や地域の課題は多様化してきており、これまでの行政サービスのみでは、対応が難しいものも多くあります。こうしたことから、地域の皆様とともに解決策を見出していくため、河東地区や北会津地区では地域住民の方々による「地域づくり委員会」が設置され、身近な課題解決のための取組が行われています。こうした地域の皆様自らによる地域の課題解決に向けた活動を市は積極的に支援すべきだと思いますか？（○は1つ）

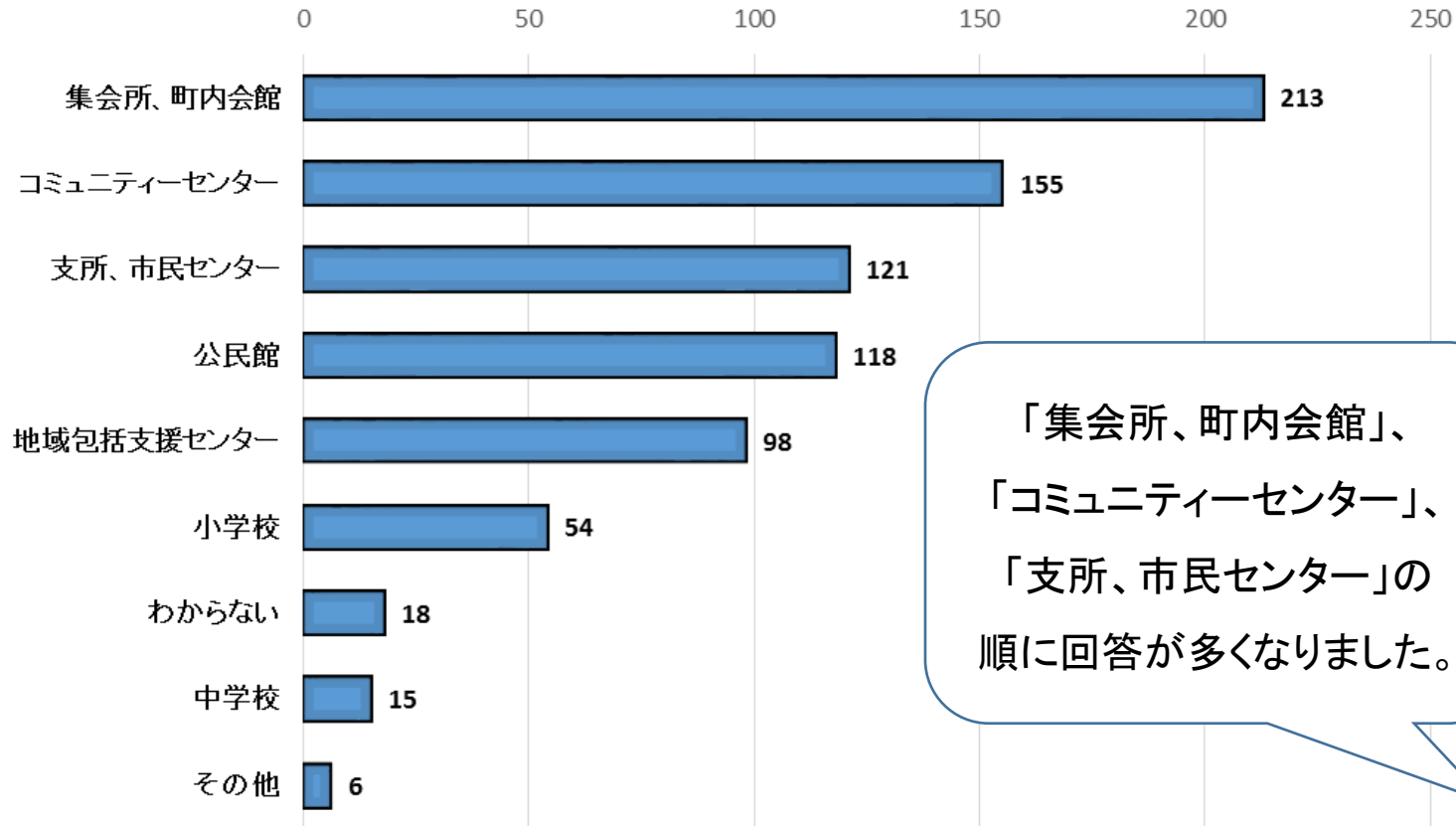
「そう思う」が69%と、約7割の方が市が住民の地域活動を積極的に支援すべきと考えています。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	235	69%
地域の課題は行政が解決すべき	52	15%
わからない	40	12%
未回答	12	4%
合計	339	100%

地域の拠点となる施設

問43 「地域」の核(拠点)となる施設は、次のどの施設だと思いますか？(〇は3つまで)



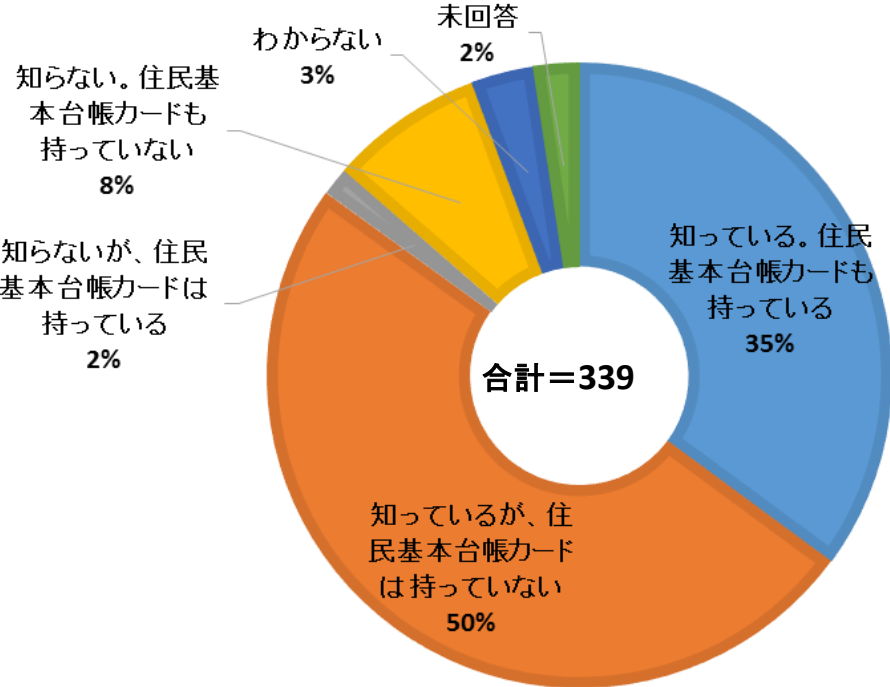
「集会所、町内会館」、
「コミュニティーセンター」、
「支所、市民センター」の
順に回答が多くなりました。



住民基本台帳カードの認知度・取得率

問44 市の住民基本台帳カードをお持ちの方は、全国のコンビニエンスストア(年末年始を除く午前6時30分～午後11時まで)で、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本等を取得することができます。こうした取組を知っていますか？(○は1つ)

全体の8割の方が
住民基本台帳カードを
知っていましたが、
カードを持っている方は3割程
度にとどまっています。

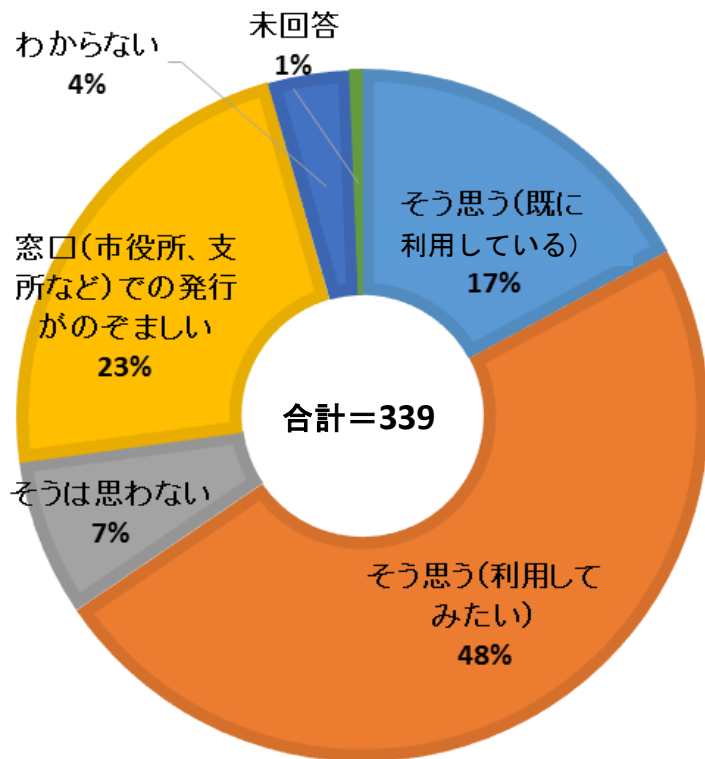


選択肢	回答数	構成比
知っている。カードも持っている	119	35%
知っている。カードは持っていない	169	50%
知らない。カードは持っている	5	2%
知らない。カードも持っていない	27	8%
わからない	11	3%
未回答	8	2%
合計	339	100%

コンビニ交付の利便性

問45 様々な証明書などをコンビニエンスストアで受け取れるサービスは便利だと思いますか？
(○は1つ)

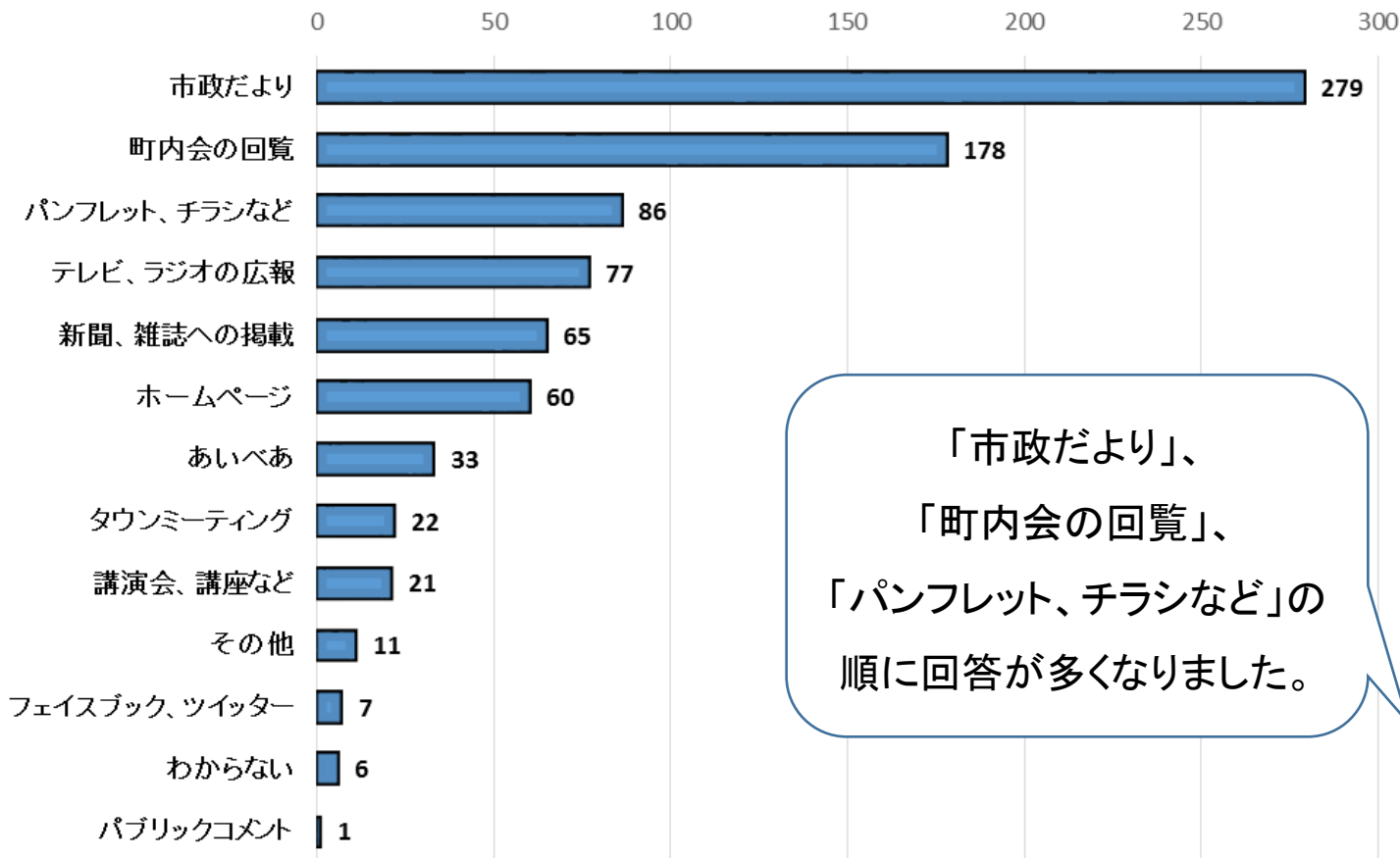
6割以上の方が便利だと感じている一方、利用したことがある方は2割程度となっています。



選択肢	回答数	構成比
そう思う(既に利用している)	58	17%
そう思う(利用してみたい)	164	48%
そうは思わない	25	7%
窓口	77	23%
わからない	13	4%
未回答	2	1%
合計	339	100%

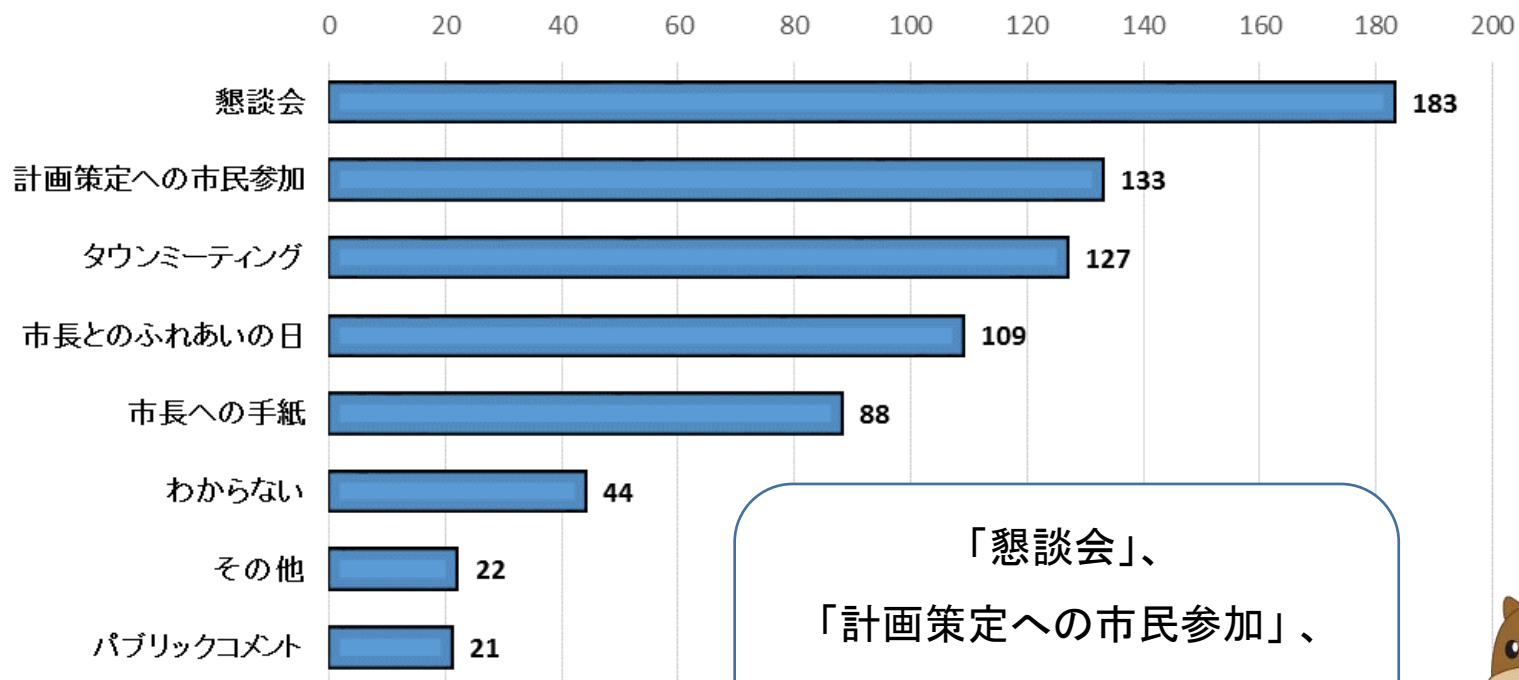
市の情報媒体の充実

問46 市からの情報を受け取る手段として、充実させる必要があると思うものは何ですか？
(〇は3つまで)



市への要望・提案の手段の充実

問47 身近な課題、または地域の課題の解決に向けて市に要望、提案する手段として、あなたは何を充実させるべきだと思いますか？(〇は3つまで)



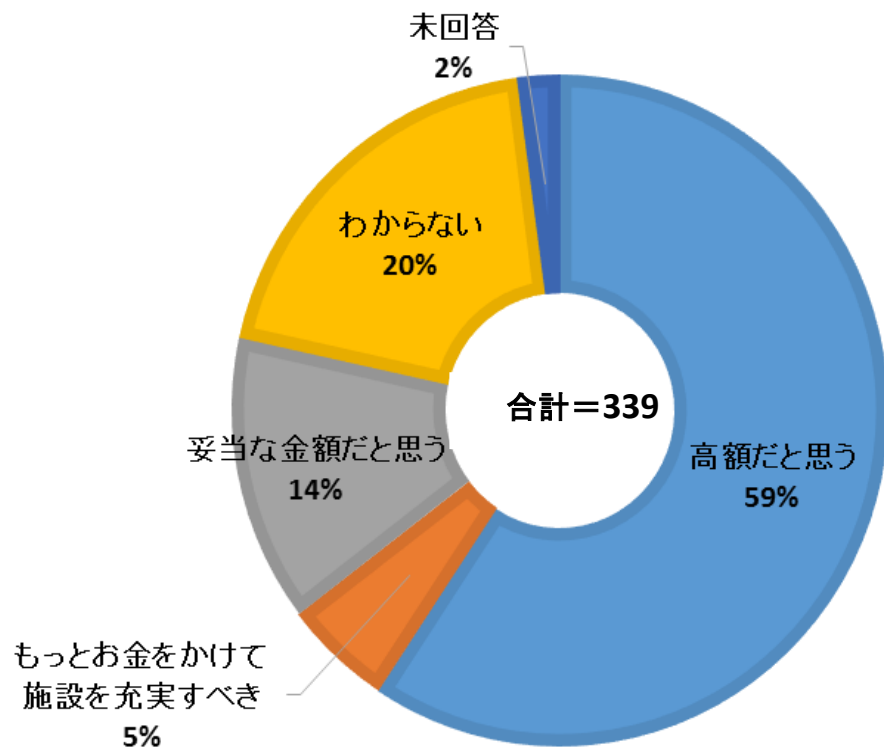
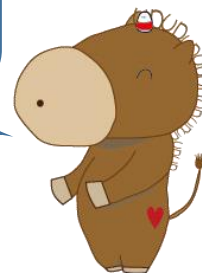
「懇談会」、
「計画策定への市民参加」、
「タウンミーティング」
の順に回答が多くなりました。



公共施設の維持管理費

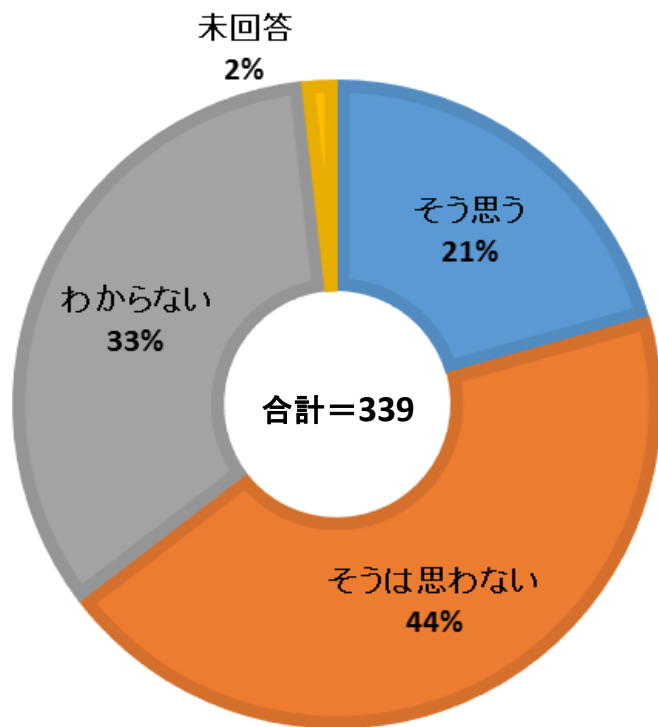
問49 市の公共施設の維持管理には、建物の減価償却費を含め、年間約56億7千4百万円(平成23年度決算額)という費用がかかっている実態にあり、市民1人当たりには換算すると約45,000円を負担していることとなります。この金額についてどう思いますか？(○は1つ)

「高額だと思う」が59%と、約6割の方が高額だと感じています。



選択肢	回答数	構成比
高額だと思う	201	59%
もっとお金をかけて充実すべき	18	5%
適切な金額だと思う	47	14%
わからない	66	20%
未回答	7	2%
合計	339	100%

問50 あなたは、市の公共施設が有効に活用されていると思いますか？（○は1つ）



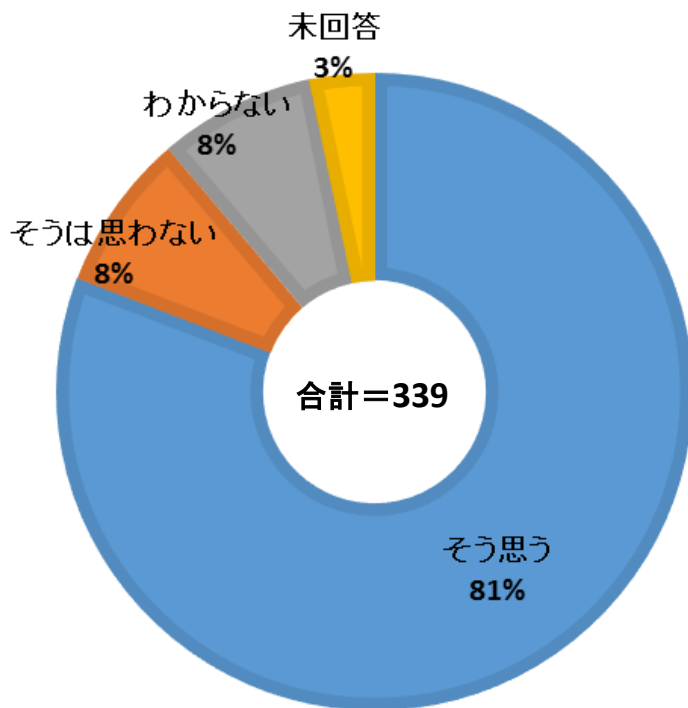
「有効活用されている」と評価している方が2割程度という結果になりました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	70	21%
そうは思わない	149	44%
わからない	114	33%
未回答	6	2%
合計	339	100%

問51 今後、建替や修繕が必要な公共施設の増加が見込まれています。公共施設の配置や機能を検討し、複数の機能を持った集約した施設とするなど、合理的な利用を進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

8割の方が合理的な利用を進めるべきと回答しました。

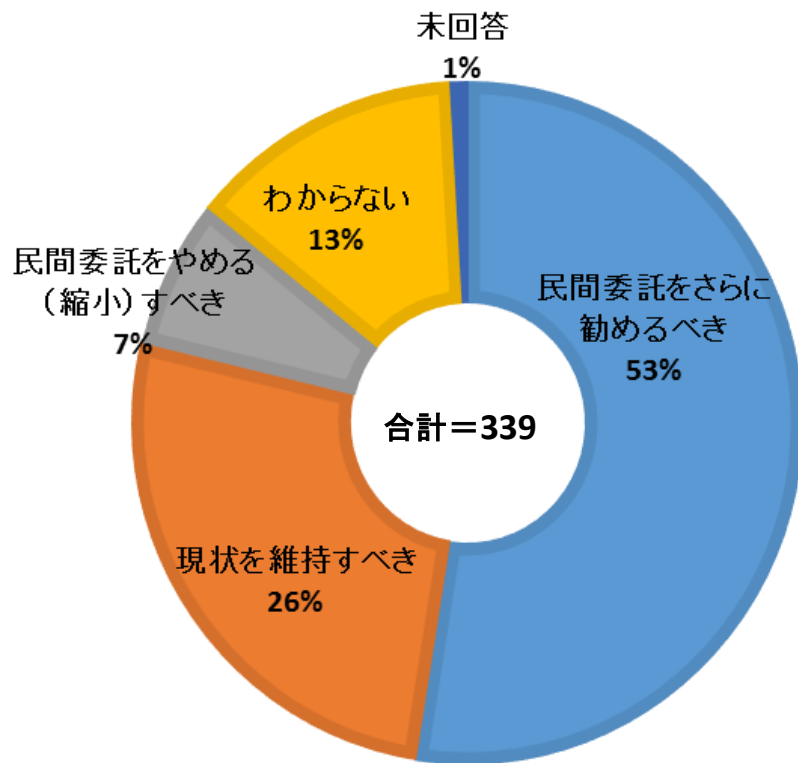
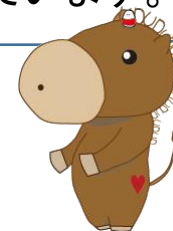


選択肢	回答数	構成比
そう思う	274	81%
そうは思わない	27	8%
わからない	27	8%
未回答	11	3%
合計	339	100%

アウトソーシングの推進

問52 市では、市税等の財源を有効に活用する取組の一環として、市役所の仕事のアウトソーシング（民間委託等）を進め、学校給食の調理・配送、ゴミ収集、図書館の貸出業務などの民間委託を行っています。これらの取組に対してどのように考えますか？（○は1つ）

「民間委託をさらに進めるべき」が53%、「現状を維持すべき」が26%と、半数を超える方が民間委託の取組を進めることに賛同しています。

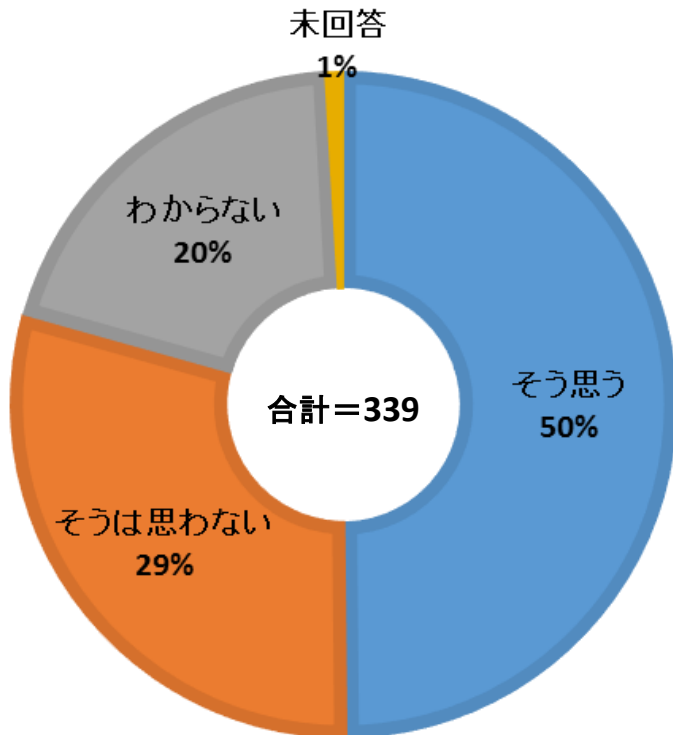
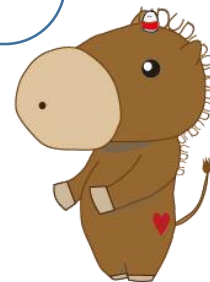


選択肢	回答数	構成比
民間委託をさらに進めるべき	178	53%
現状を維持すべき	89	26%
民間委託をやめる(縮小)すべき	24	7%
わからない	45	13%
未回答	3	1%
合計	339	100%

新庁舎の建設

問54 あなたは、新しい市役所庁舎の建設を早めに進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

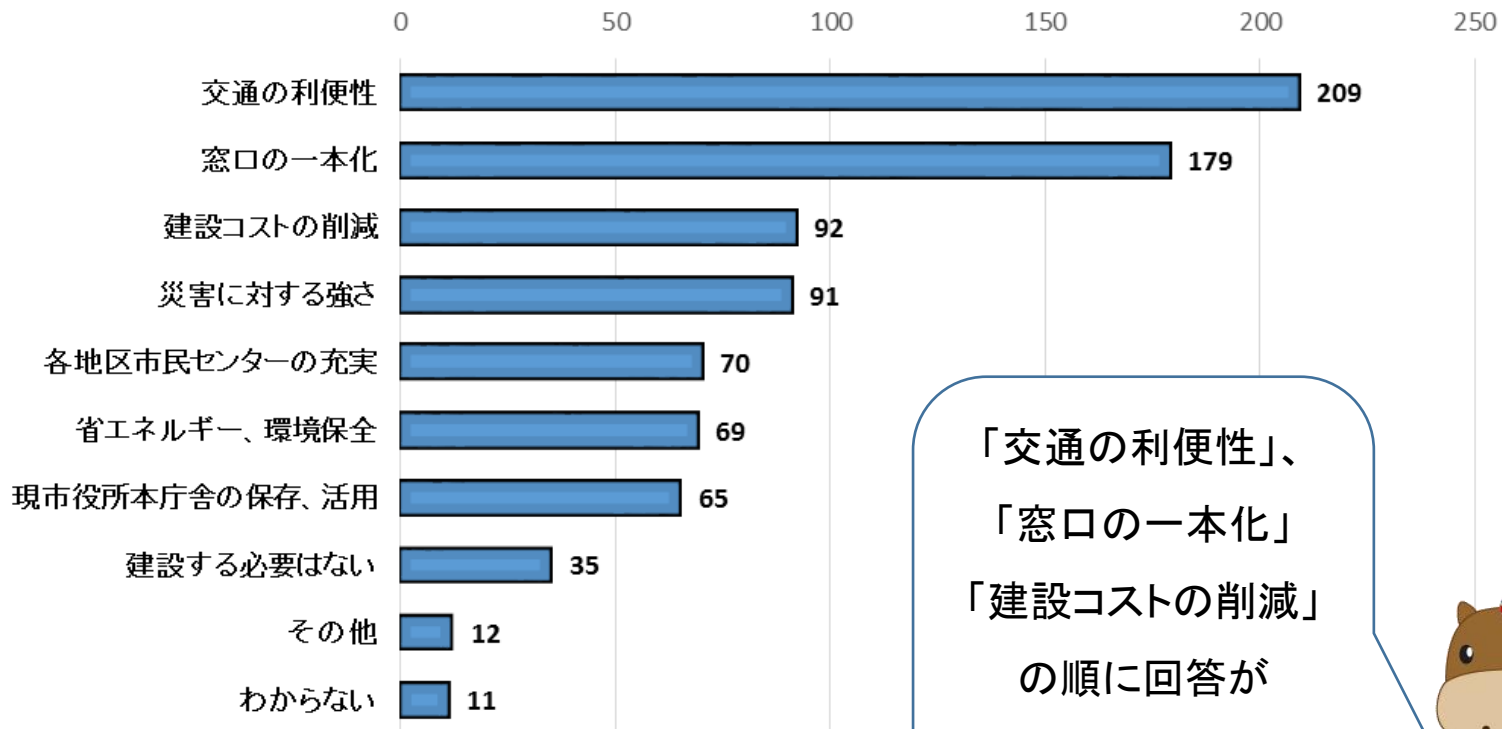
一般市民と比較すると、
新庁舎建設を進めるべき
と考えている方が多い
結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	169	50%
そうは思わない	100	29%
わからない	67	20%
未回答	3	1%
合計	339	100%

新庁舎に必要なこと

問56 新しい市役所庁舎を建設する場合、主に配慮すべき点はどのような点だと思いますか？
(〇は3つまで)

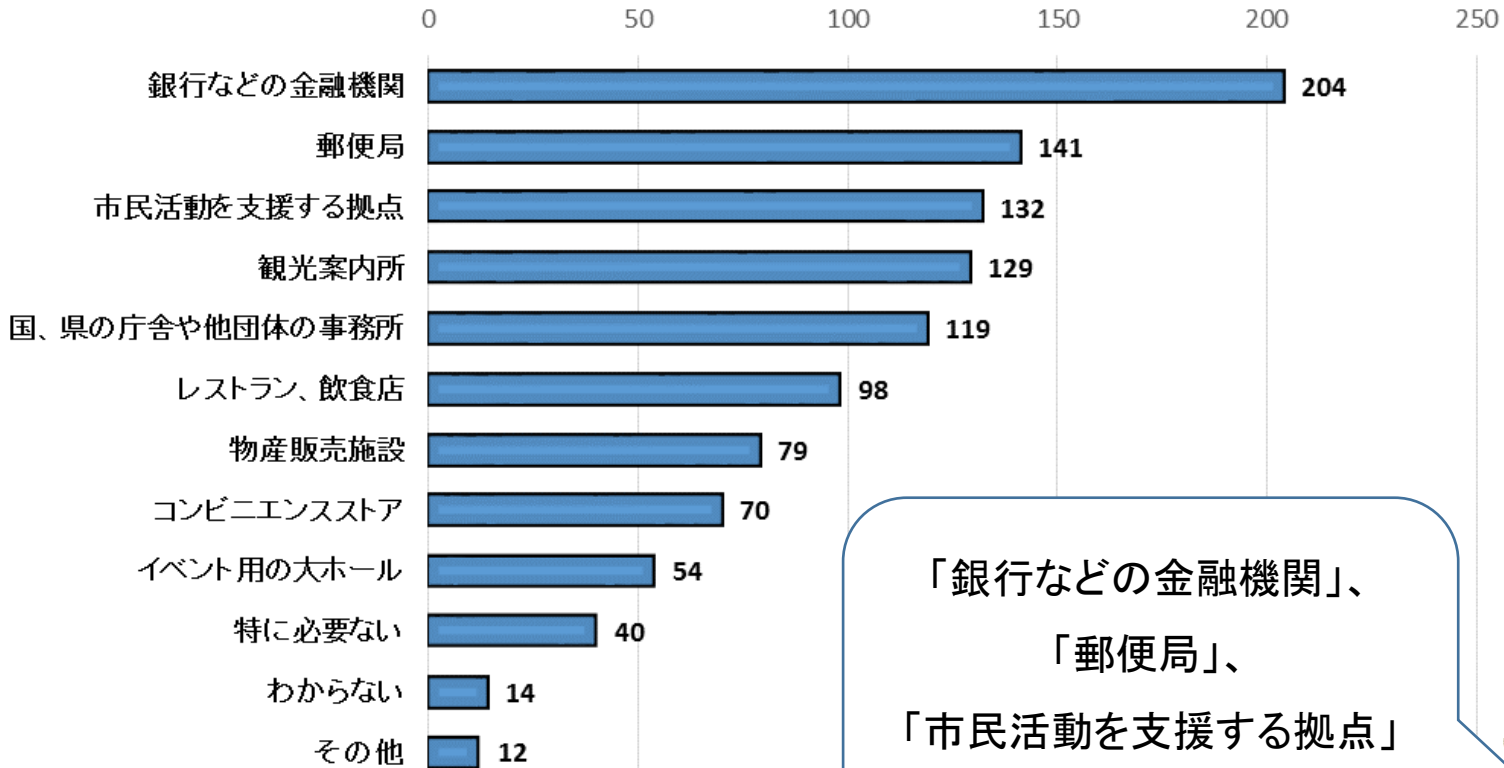


「交通の利便性」、
「窓口の一本化」
「建設コストの削減」
の順に回答が
多くなりました。



新庁舎に併設すべき施設

問57 新しい市役所庁舎を建設する場合、庁舎の中に、どのような施設が併設されていれば良いと思いますか？(〇はいくつでも)



「銀行などの金融機関」、
「郵便局」、
「市民活動を支援する拠点」
の順に回答が多くなりました。



各種施策の満足度

問59 市では、平成18年度に策定した第6次長期総合計画のもと、各種政策を推進しています。次表の市の政策についてどうお考えですか？
それぞれの政策の満足度（1満足、2やや満足、3普通、4やや不満、5不満、6わからない）について、あてはまるものを1つずつ選んで、該当する数字に○印をつけてください。

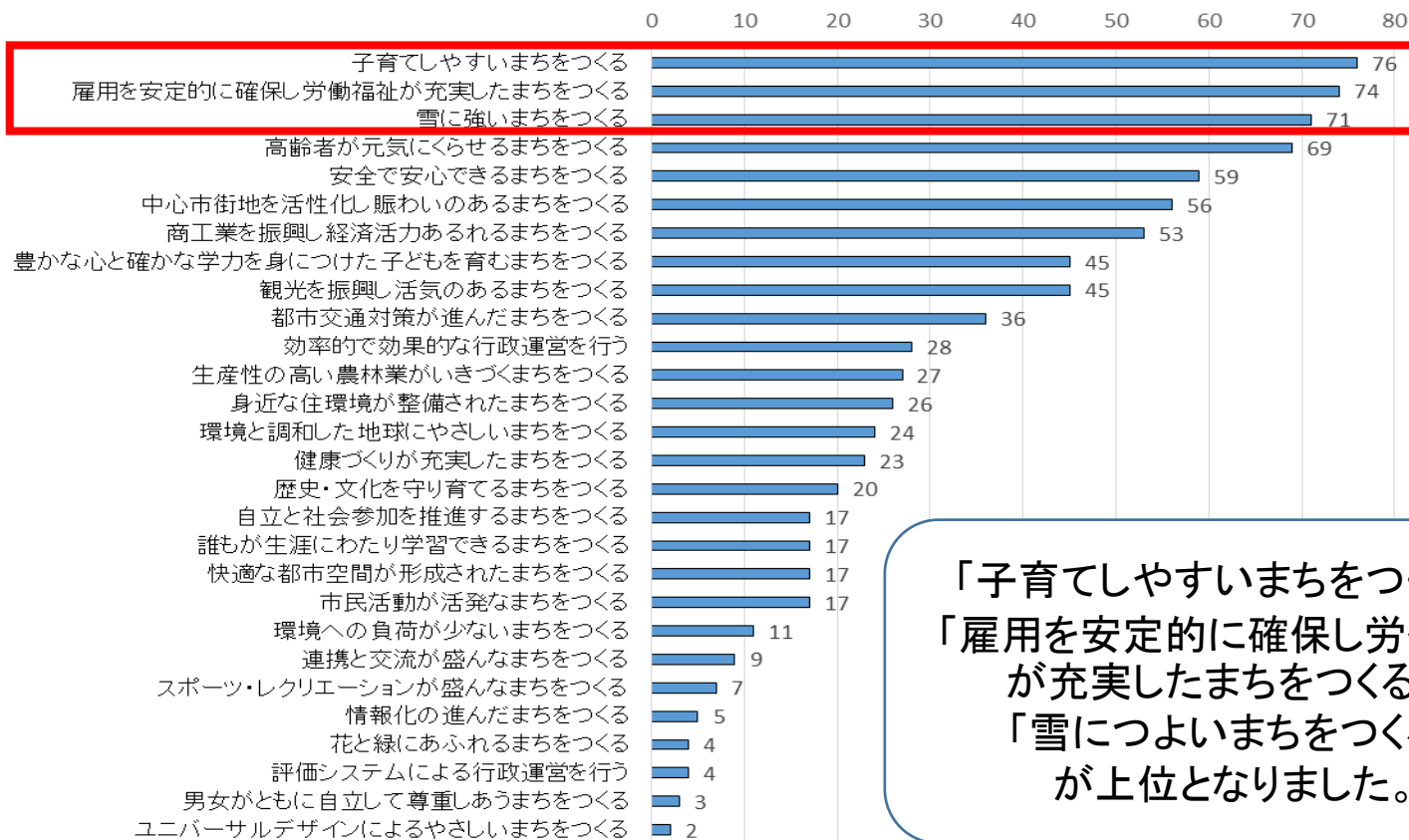
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	未回答
子育てしやすいまちをつくる	4	31	145	61	23	68	7
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	3	25	126	81	50	48	6
自立と社会参加を推進するまちをつくる	1	17	137	87	36	55	6
健康づくりが充実したまちをつくる	2	38	153	61	29	49	7
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	3	47	161	50	20	52	6
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	1	45	151	64	16	54	8
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	5	37	155	68	26	41	7
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	12	81	131	56	18	34	7
観光を振興し活気のあるまちをつくる	11	58	116	75	38	34	7
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	5	19	103	101	59	43	9
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	3	13	73	111	95	37	7
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	4	2	80	103	102	41	7
生産性の高い農林業がいきづまちをつくる	1	5	68	109	92	57	7
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	1	21	169	51	21	65	11
環境への負荷が少ないまちをつくる	5	56	161	48	18	41	10
安全で安心できるまちをつくる	4	36	170	60	25	34	10
情報化の進んだまちをつくる	3	23	162	59	26	55	11
花と緑にあふれるまちをつくる	8	44	159	59	15	42	12
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	3	27	127	91	34	46	11
都市交通対策が進んだまちをつくる	1	18	107	100	68	35	10
身近な住環境が整備されたまちをつくる	4	41	123	77	48	36	10
雪に強いまちをつくる	2	15	87	109	86	30	10
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	0	6	141	59	19	104	10
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	0	8	178	48	17	78	10
市民活動が活発なまちをつくる	2	21	152	70	18	66	10
連携と交流が盛んなまちをつくる	3	23	151	57	15	80	10
評価システムによる行政運営を行う	1	19	138	57	27	87	10
効率的で効果的な行政運営を行う	0	20	138	55	35	81	10

全体的に「普通」と回答した方が多かったです。



今後のまちづくりの重点施策

問60 今後のまちづくりの重点政策について伺います。
 問59の①から④までの政策のうち、市として重点的に
 取り組むべきと思う政策を選んで、その番号をご記入ください。
 (〇は3つまで)



「子育てしやすいまちをつくる」、
 「雇用を安定的に確保し労働福祉
 が充実したまちをつくる」、
 「雪につよいまちをつくる」
 が上位となりました。

